



HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機
型式

ビーダブリーユーディーパイ エー
BW-DV100A

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→(P.8~11)をお読みいただき、正しくお使いください。



ホームページから「使いかた動画」をご覧ください。
スマートフォンやタブレット端末で読み取ってください。
詳しくは→(P.84)
ご利用の際は、通信費等の費用がかかります。



ビートウォッシュ
日立洗濯乾燥機

もくじ

ご使用の前に

各部のなまえ・付属品	4
操作パネルのはたらき	6
安全上のご注意	8
使用上のご注意	12
据え付け状態の確認	12
ふたの開閉をする	13
ふたを開ける	13
フタロック(チャイルドロック)の設定・解除	13

お洗濯の前に

洗濯物の確認と準備	14
洗濯も乾燥もできないもの	14
乾燥できないもの	14
洗濯物の準備	15
洗濯物の量と重さの目安	16
洗濯物の片寄りを防ぐ	17
洗剤や柔軟剤の使いかた	18
洗濯物の量の計測と洗剤量表示	18
洗剤・漂白剤・柔軟剤量	19
洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた	20
石けん(天然油脂)の入れかた	22
洗濯のりの使いかた	23
使用できる洗濯のり	23

使いかた

風呂水(お湯取運転)を使う	24
お湯取ホースの取り付けかた・取り外しかた	24
お湯取運転の設定	25
運転コースの選びかた	27
洗濯・洗濯～乾燥する	28
使いかた	28
各機能の設定・解除	29
乾燥する	30
使いかた	30
「標準」コースの時間を使い分ける	31
しわがつきにくい洗濯物をまとめて洗濯・乾燥するとき	31
毛布コース・ドライコースでお洗濯キャップを使う	32
使いかた	32

毛布コースで洗濯・洗濯～乾燥する	33
洗濯の準備	33
毛布・掛け布団の折りかた・入れかた	34
毛布・掛け布団の干しかた	34
使いかた	35
ドライコースで洗濯・乾燥する	36
洗濯物の準備	36
使いかた	37
デリケートコースで洗濯する	38
洗濯物の準備	38
洗濯物の量と水量の目安	38
消臭除菌・花粉コースを使う	39
使いかた	39
温水ミスト(温水自動/90分/180分)を使う	40
機能の使い分け	40
「温水ミスト」(温水自動)の使いかた	40
「温水ミスト」(90分)・「温水ミスト」(180分)の使いかた	41
ナイアガラすすぎを使う	42
使いかた	42
自動おそうじを使う	43
使いかた	43
eco水センサーシステムを使う	44
使いかた	44
手造り(自分でコースを造る)を使う	45
使いかた	45
お好みの設定で運転する	46
水量・洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する	46
水量を手動で変更する	46
「脱水のみ」などの個別運転をする	47
運転内容と変更できる内容	48
予約運転をする	50
予約ボタンの使いかた(切り替え内容)	50
使いかた	51
便利な使いかた	52
運転スタート音・終了予告音・終了音の設定	52
終了予告音の設定	52
脱水後の洗濯物をやわらかく仕上げる(温風ほぐし脱水)	53
乾き具合を調節する	53
すすぎの時間を長くする(回転シャワー)	54
乾燥後の洗濯物をふんわり仕上げる(ふんわりガード)	54
洗濯液を2度使う	55

お手入れ

お手入れをする	56
糸くずフィルター	56
乾燥フィルター	57
乾燥フィルター差し込み口	58
洗剤トレイ	58
柔軟剤投入ケース	59
柔軟剤投入ケース差し込み口	59
本体	60
内ふた	60
洗濯・脱水槽	60
給水口	61
風呂水吸水口	62
お湯取ホース・クリーンフィルター	62
排水口・排水トラップ	63
槽洗浄・槽乾燥コースでお手入れをする	64
コースの使い分け	64
槽洗浄コース	64
槽乾燥コース	64
使いかた	65

お困りのとき

お知らせ表示されたとき	66
こんな音がしたとき	68
本体各部	69
① 音・振動	69
② 給水口・給水	69
③ 排水口・排水	69
④ ふた	69
⑤ 洗濯・脱水槽	70
⑥ 柔軟剤投入ケース	70
⑦ 乾燥フィルター	70
⑧ 風呂水吸水・風呂水吸水口	70
⑨ 本体	71
本体の運転動作	72
⑩ 運転動作	72
⑪ 運転時間	72
操作パネルの表示内容	73
⑫ 水量表示	73
⑬ 洗剤量表示	73
⑭ 残時間表示	73

洗濯物の仕上がりが気になる	74
⑮ 衣類に洗剤残りがあ(白いものが残る)	74
⑯ 糸くずが気になる	74
⑰ 汚れ落ちがわるい	74
⑱ 黒ずみが気になる	75
⑲ 黄ばみが気になる	75
⑳ 色移りや変色が気になる	75
㉑ 洗濯物がゴワゴワする	75
㉒ においがする	75
㉓ 乾きがわるい	76
㉔ 乾燥じわが気になる	76

アフターサービスなど

もしものとき	77
給水ホース内の水抜きをするとき	
(引っ越しまたは凍結のおそれがあるとき)	77
もしも凍結したとき	78
別売り部品	79
仕様・試験結果	81
保証とアフターサービス	82
点字シール	83

ご使用の前に

お洗濯の前に

使いかた

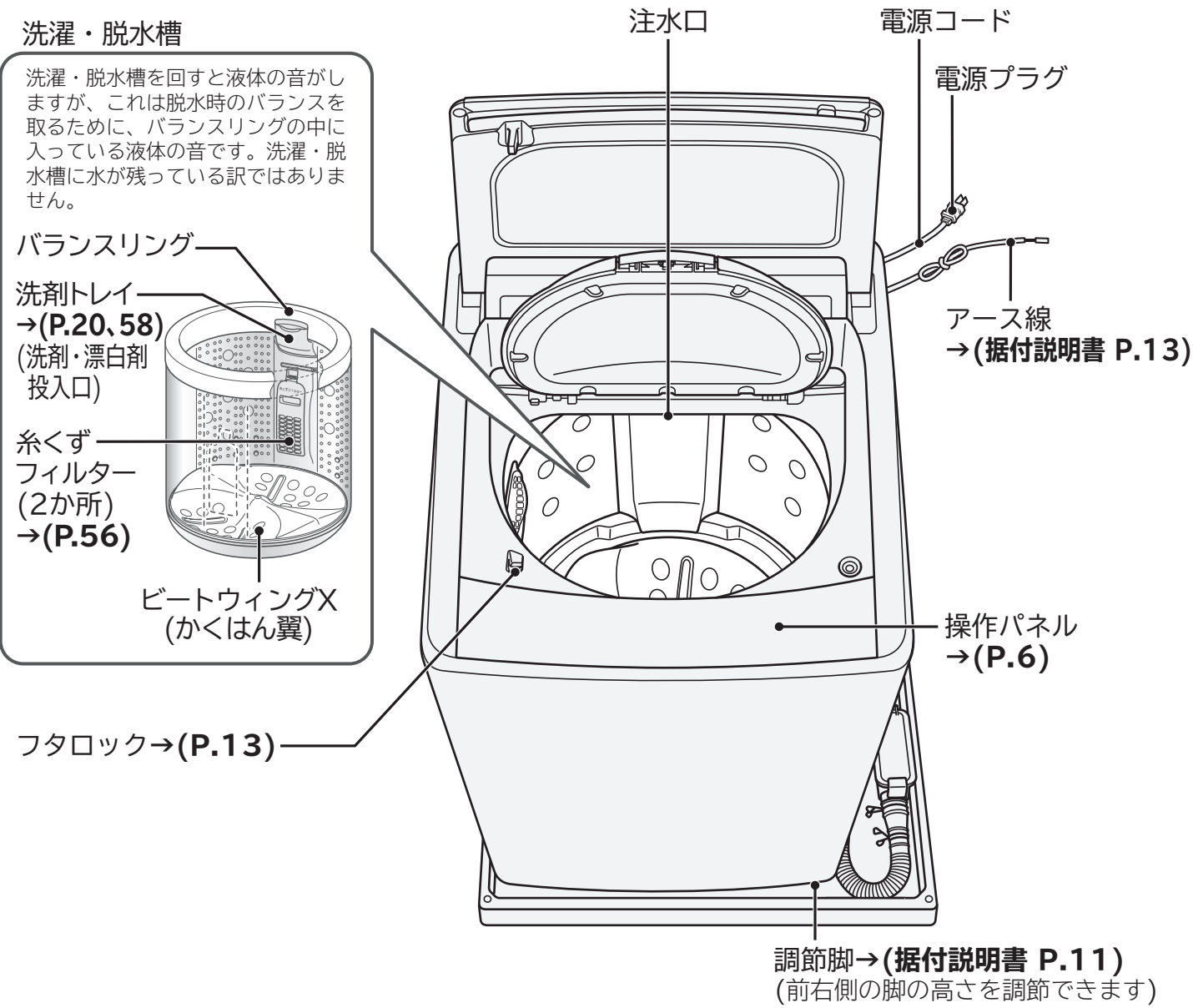
お手入れ

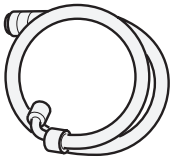
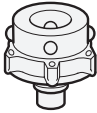
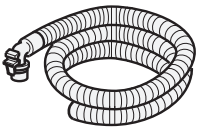
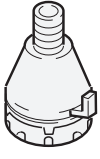
お困りのとき

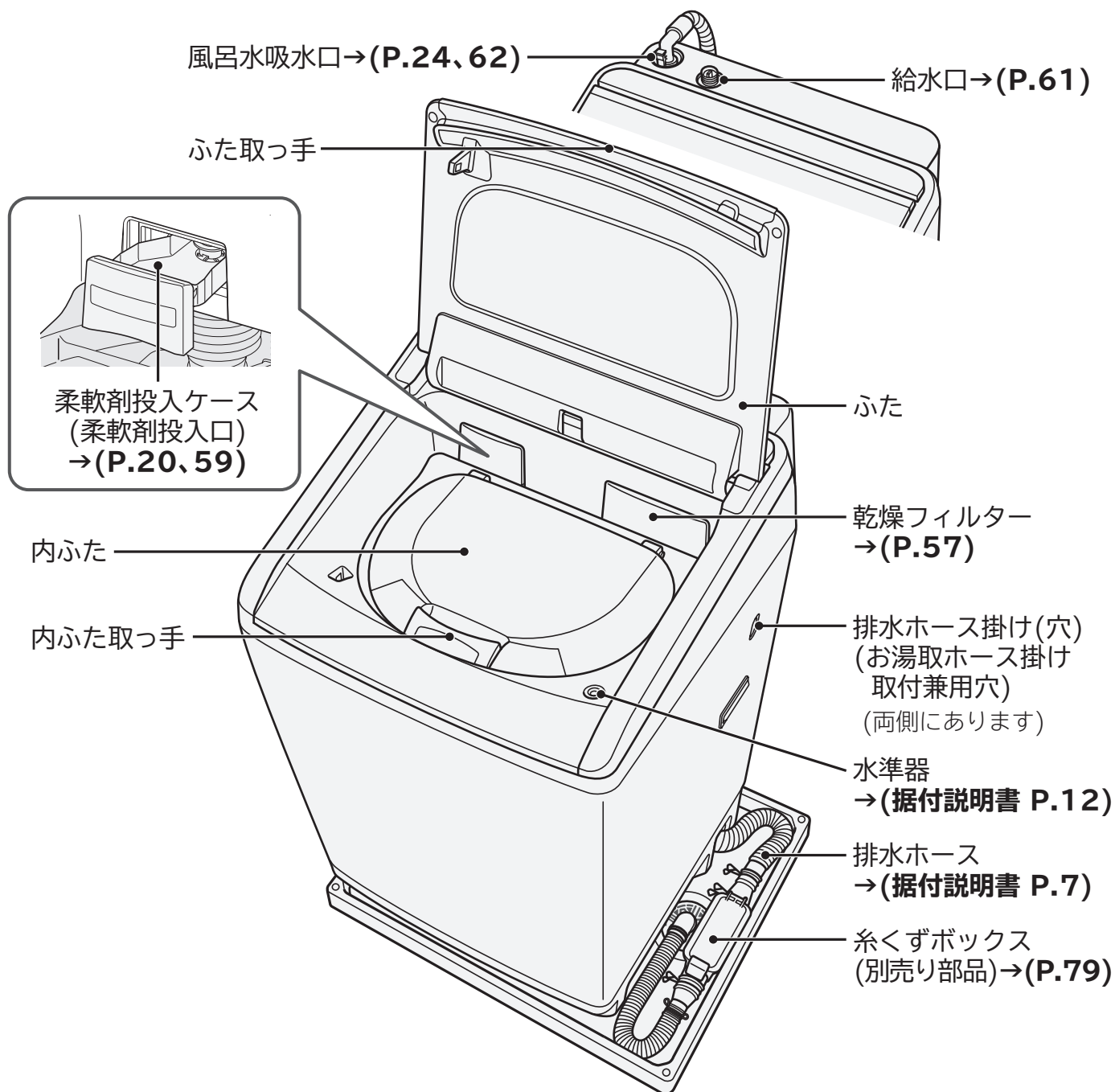
アフターサービスなど

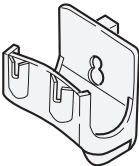

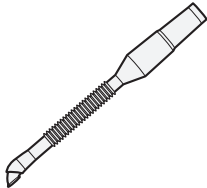
各部のなまえ・付属品

使用する前に、本体各部のなまえと付属品を確認してください。
主な説明のあるページを→(P.〇〇)で示しています。



付属品			
水栓(蛇口)との接続に 使用します		風呂水を使うときに 使用します	
給水ホース (約0.8m) →(据付説明書 P.16)	ワンタッチつぎて →(据付説明書 P.15)	お湯取ホース (約4m) (吸水ホース) →(据付説明書 P.17)	クリーンフィルター →(据付説明書 P.17)
			
(1本)	(1個)	(1本)	(1個)



お湯取ホースを 片づけるときに 使用します	本体を水平に 据え付けるときに 使用します	乾燥フィルター差し 込み口のお手入れの ときに使用します
お湯取ホース掛け →(据付説明書 P.19)	脚キャップ (高さ調整用) →(据付説明書 P.11)	スイコミノズル →(P.58)
	 4mm 8mm	
(1個)	(各2個)	(1個)

操作パネルのはたらき

自動おそうじを使う →(P.43)

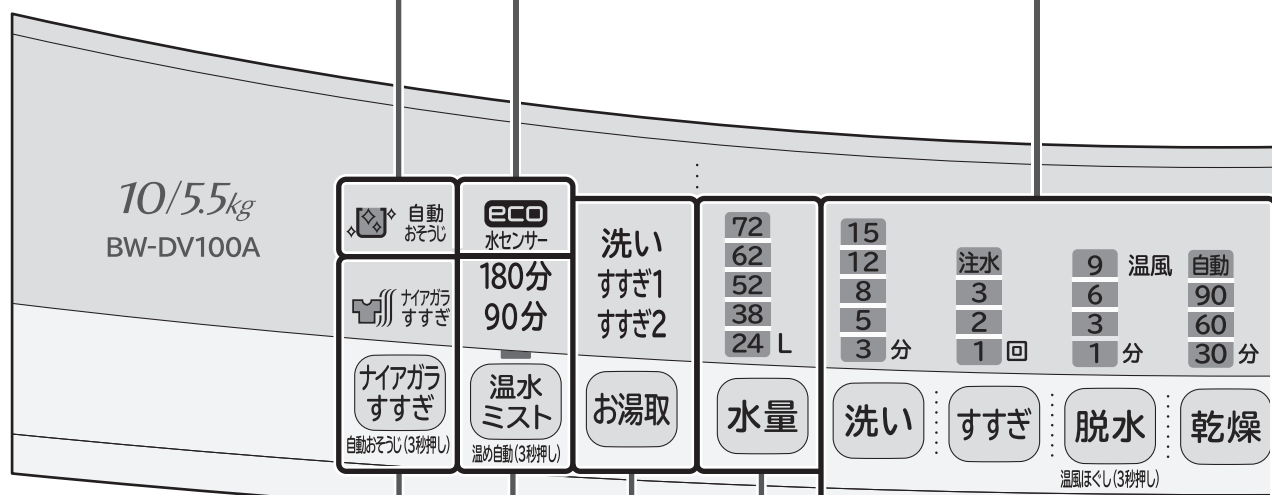
洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れなどを、自動で洗い流します。

eco水センサーシステム →(P.44)

「洗濯」「洗▶乾」標準コースで設定しているとき、洗濯時の洗剤量表示、使用水量、運転時間が自動で調節されます。

運転内容を変える →(P.46~49)

「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変更することができます。



ナイアガラすすぎを使う →(P.42)

いつも以上にしっかりすすぐことができます。

温水ミストを使う →(P.40)

「温水ミスト」(90分)では皮脂汚れを落とし黄ばみを予防、「温水ミスト」(180分)ならついてしまった黄ばみまで落とすことができます。

風呂水(お湯取運転)を使う →(P.24~26)

「お湯取」を押すと、風呂水が使える行程を順に点灯します。

水量を変える →(P.46~49)

水量を選ぶことができます。

ナイアガラすすぎ 温水ミスト お湯取 水量 すすぎ 脱水 乾燥 洗濯 洗▶乾 乾燥 スタート一時停止

部を長押し(3秒以上)することで、設定内容を変更することができます。

コースを選ぶ →(P.27)

「洗濯」「洗▶乾」「乾燥」ボタンを押すと、選んでいるコースが点滅します。

お知らせ表示 →(P.13、67)

- (消灯) ふたがロックされていません。
- (点灯) ふたがロックされています。
またはフタロック(チャイルドロック)が設定されています。

高温

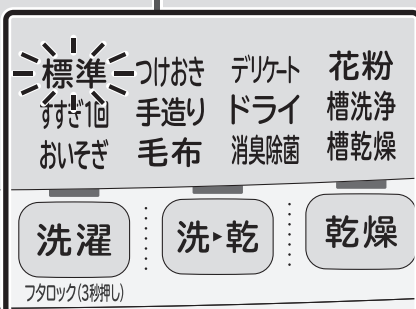
洗濯・脱水槽が高温のとき点灯または点滅します。

フィルター

乾燥フィルターが正しく取り付けられていないときや、目詰まりしたときに点滅します。

洗剤量・残時間・予約時間・お知らせ表示 →(P.18、50、66)

- 運転スタート後に洗剤量・残時間の目安が表示されます。
- 「予約」を押すごとに予約運転終了予定時間が表示されます。
- 運転中などに発生したお知らせ内容が表示されます。
例：C02、F01など



電源 (オートオフ)

切入

説明のため、すべての表示を点灯状態にしています。

予約をする →(P.50)

運転終了予定時間を、1時間単位で3~24時間後までの間で設定することができます。

スタート／一時停止 →(P.13)

スタートや一時停止を行います。

電源 →(P.66)

電源の入・切を行います。

電源を入れたあと、20分以内にスタートをしないと、自動で電源が切れます。


操作パネルの 点字表記について

目の不自由なかたでも操作部の位置がわかる「点字シール」(操作部にはり付けます)をご用意しています。
ご希望の方は、お客様相談センターへお問い合わせください。→(P.83)

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

 警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	絵表示の例
 注意 この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。	 「警告や注意を促す」内容のものです。
	 してはいけない「禁止」内容のものです。
	 実行していただく「指示」内容のものです。

警告

電源プラグ・電源コードの発火や漏電を防ぐために (感電・けが、発煙・発火・火災のおそれ)



禁止

- 電源コードを傷つけない
 - ・傷つけない、加工しない ・無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない
 - ・加重をかけない、挟み込まない
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントを使用しない
- タコ足配線をしない、延長コードを使用しない



指示

- 定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
- 電源プラグを根元まで差し込む
- 電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る



プラグを抜く

- 電源プラグを抜く場合は、電源プラグを持って抜く
- お手入れの際や長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く



アース線接続

- アース線を取り付ける
アース線の取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。
(工事費は、本体価格に含まれていません)

本体の故障や事故を防ぐために (電気部品を傷めたり、振動で本体が転倒したり、ふたのガラス部に傷がついたり、割れたりするおそれ)



水場禁止

- 浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない



禁止

- キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない

警告

運転時の爆発や火災を防ぐために（油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれ）



禁止

- 引火物や火気を洗濯・脱水槽に入れない、近づけない
 - ・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどおよびそれらの付着した洗濯物
 - ・ローソク、蚊取り線香、たばこなど
- 油や引火物が付着した洗濯物、引火の可能性がある洗濯物を乾燥させない
 - ・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物
 - ・樹脂(セルロース系) ・ポリプロピレン繊維の製品 ・スポンジの入ったもの
- 揮発性溶剤(灯油、ガソリン、ベンジン、シンナーなど)やカセイソーダを使って洗濯しない
それらの付着したものを洗濯しない
- お湯取ホースで、灯油やガソリンなど水以外のものを吸い込まない

感電、漏電、ショートによる火災を防ぐために（感電・発火・火災のおそれ）



プラグを抜く

- 本体が動かない、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
修理は販売店などにご相談ください。



水ぬれ禁止

- 本体各部や電源プラグに水や洗剤などをかけない



禁止

- 入浴中は風呂水吸水をしない

子どもの事故を防ぐために（洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをするおそれ、窒息のおそれ）



禁止

- 子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽内に閉じ込められて、窒息、やけど、感電、けが、おぼれるおそれがあります。
- 子どもにふたのガラス面に乗らせない
- 操作に不慣れな方だけでは使わせない



指示

- 付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く
ポリ袋を頭にかぶると、窒息するおそれがあります。

洗濯・脱水槽への巻き込まれを防ぐために（ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがのおそれ）



接触禁止

- 洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中の洗濯物などに手を触れない
洗濯物が手に巻きついてけがをするおそれがあります。特に子どもには注意してください。

洗濯運転時の発泡を防ぐために（泡が多量に発生し、本体の故障・水漏れ・感電のおそれ）



指示

- 洗剤は表示に従って適量を入れる

安全上のご注意（必ずお守りください） つづき

⚠ 注意

洗濯物・本体・周囲の壁や床の損傷を防ぐために

(洗濯・脱水槽のバランスがくずれて異常振動が発生し、洗濯物・本体・周囲の壁や床の損傷、洗濯物の飛び出し、本体の転倒のおそれ)

異常振動が発生したときは安全装置が作動しますが、洗濯・脱水槽が高速で回転しているため、すぐに回転は止まりません。



禁止

●防水性の衣類・繊維製品は、洗濯・脱水槽には絶対に入れない

防水性の衣類は水を通さないため、洗濯・脱水をしても衣類の中に水が溜まっています。そのまま脱水をすると、溜まった水が急激に移動し、回転バランスが崩れて異常振動が発生することがあります。脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、本体や周囲の壁や床などを破損することがあります。また、本体が転倒することもあります。

— 防水性・繊維製品の例 —

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつかバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いものなど
(洗濯物に洗える表示があっても洗わないでください)

●毛布などの大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯・脱水槽には絶対に入れない
折りたたんだ衣類の固まりが、脱水中に突然バランスをくずし、異常振動が発生するおそれがあります。脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、本体や周囲の壁や床などを破損することがあります。また、本体が転倒することもあります。



●一辺が40cm以上の大きな洗濯ネットを使用しない
異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。

けが、やけどを防ぐために



禁止

●ロックされた状態のふたを無理に開けない



接触禁止

●運転中は本体の下に手足などを入れない

●乾燥運転中や乾燥運転終了直後は、内ふた周辺の金属部、洗濯・脱水槽内、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)を触らない

●ふたは取っ手を持って開閉する、無理に開閉をしない、本体に手を置いてふたの開閉をしない ふた開閉アシスト機構を搭載しています。無理な力で開閉すると、ふたや部品の破損につながる場合があります。

本体に手を置いてふたの開閉をすると、ふたと本体の間に指や手を挟むおそれがあります。

ふたを途中まで開け、手を離れた場合、アシスト機構が作動せず、ふたが勢いよく閉まる場合があります。

室温によって、ふたの閉まる速度が変化する場合があります。

水漏れを防ぐために



指示

●洗濯・乾燥前は水栓(蛇口)を開いて、水漏れがないかを確認する

水栓(蛇口)のねじやワンタッチつぎでの緩みやさびの発生により水漏れに至るおそれがあります。

●使用しないときは、水栓(蛇口)を閉じておく

●据え付け直後や移設直後など、水栓(蛇口)の接続を変えたあとは、まず水栓(蛇口)を開いて、水漏れがないかを確認する

⚠ 注意

風呂水運転時の水漏れを防ぐために

(サイホン現象により、お湯取ホースから残水が流れ出して水漏れや床をぬらすおそれ)



禁止

- 浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所で使用しない
- お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない

洗濯物の損傷を防ぐために



禁止

- 内ふたを閉めるときに洗濯物を挟まない



指示

- 洗濯物のひもなどは結び、ファスナーやボタンを閉めてから洗濯・脱水槽に入れる

けがや水漏れ、本体の損傷や故障を防ぐために



禁止

- ふたのガラス面(強化ガラス)の上に乗ったり、物を落したり、衝撃を加えない
けがのおそれがあるので、ひびが入ったり、傷がついたり、割れたりした場合は使用しないでください。
- ふたのガラス面には、洗濯かごなどのものを置かない
強化ガラスは普通のガラスに比べ強度が高く、安全性の高いガラスですが、強い衝撃や力を加えると、破損してけがをするおそれがあります。
万一、傷がついたり、割れたりした場合は、使用を中止し、すぐに修理を依頼してください。
- 本体や内ふたの上に乗ったり、重いものを載せたりしない
また、内ふたの上面を強く押したりしない
内ふたや裏面のプレートが変形してけがをするおそれがあります。
- 運転途中で洗濯物を追加する場合は、入れ過ぎない
洗濯物の量が自動計測されたあとに衣類を追加すると、適切な水量とならないため、水漏れや本体の故障のおそれがあります。
- 直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには据え付けない
本体内部の温度が異常に高くなり、外観が変形・変色したり、本体が故障するおそれがあります。



指示

- 別売り部品の洗濯機用防水パン・洗濯機用トレイ→(P.79)を設置する
水漏れや結露により、床面がぬれたり汚れたりするおそれがあるため、洗濯機用防水パン・洗濯機用トレイをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。
- 断水後や、一度給水ホースを外して再度取り付けた場合、長期間使用しなかった場合は、水栓(蛇口)を閉めて洗濯「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押してからゆっくり水栓(蛇口)を開く
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧によって本体が破損し、水漏れやけがのおそれがあります。

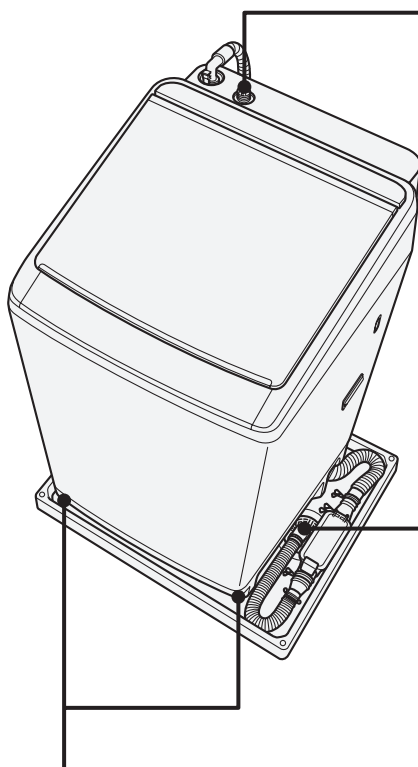
使用上のご注意

よくお読みのうえ、正しくお使いください

- 運転中は電源プラグを抜かない（本体の故障のおそれ）
「一時停止」ボタンを押し、電源を切り電源プラグを抜いてください。
- 本体にテレビやラジオを近づけない（画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ）
運転中の本体の近くでは、ノイズが入り放送が正常に受信できないことがあります。
ラジオやテレビは、運転中の本体から離れたコンセントに差し込み、2m以上離してください。
- 洗濯物を入れ過ぎない
（洗濯物のはみ出しにより、洗濯物や本体のプラスチック部品の破損のおそれ）
（洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラが発生したりするおそれ）
- 乾燥運転中は十分に換気をする（換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ）
- 給湯器からの温水や50℃以上のお湯を使用しない

据え付け状態の確認

次のような問題を防ぐため、確認をしてください。
解決しないときはお買い上げの販売店にお問い合わせください。



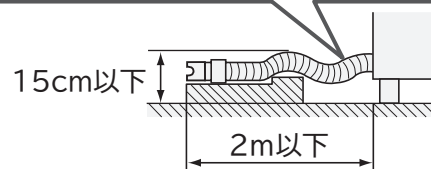
水漏れを防ぐ

- 水栓(蛇口)の接続は、付属品のワンタッチつぎて →(P.4)を使用していますか？
- 接続部分に緩みやぐらつきはありませんか？
- 給水ホースの本体接続時、ユニオンナットと給水ホースを一緒に回して、給水口に取り付けましたか？ →(据付説明書 P.16)
- 水栓(蛇口)にさびの発生はありませんか？

排水異常を防ぐ

- 排水ホースの高さは、15cm以下になっていますか？
- 排水ホースが、排水口に取り付けられていますか？ →(据付説明書 P.7)

敷居を越えるときは、高さ15cm以下、排水ホースの全長を2m以下に



脱水時の停止・異常音・振動を防ぐ

- 本体が水平に設置されていますか？
水準器の気泡が円の中に入るように、調整脚や脚キャップで高さを調節してください。
→(据付説明書 P.12)

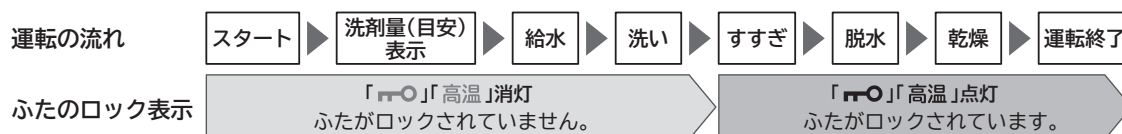
排水時の停止を防ぐ(お知らせ表示C02、C18の表示)

- 排水口が掃除できるように設置されていますか？
排水口・排水トラップは月1回を目安にお手入れをしてください。→(P.63)
- 排水口に糸くずが詰まりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売り部品の糸くずボックス →(P.79)をお買い求めいただき、設置することをおすすめします。





ふたの開閉をする

ふたを開ける

安全のため、運転中はふたが自動でロックされています。




ふたの開けかた

- 1  を押し、一時停止させる
乾燥運転の場合、「高温」が点灯または点滅します。
- 2 洗濯・脱水槽の回転が止まる
 高温 (消灯)
ふたのロックが解除され、ふたを開けることができます。
乾燥運転直後は、洗濯・脱水槽が高温のため、1～15分の冷却運転が始まります。
冷却運転後、ふたを開けることができます。
- 3 内ふた、ふたを閉め、 を押し、運転を再開させる
●  が点灯してふたがロックされ、運転が始まります。
● しっかりふたを閉めない、ふたがロックされず、危険防止のため運転が始まりません。
● 乾燥運転の場合、「高温」が点灯します。
● 無理にふたを開けると、ふたが破損するおそれがあります。
● すすぎの運転中に一時停止をした場合、運転再開後、次の脱水運転が始まる前にふたがロックされます。
● 「毛布」「ドライ」コースおよび「温水ミスト」「フタロック(チャイルドロック)」設定時は、洗い運転からふたがロックされます。

ふたが開かないとき

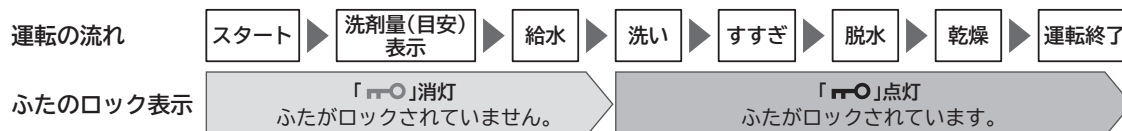
次のような場合は、ふたがロックされたままの状態です。運転が終了し、ふたを開けることができません。

- ・運転の途中で電源が切れた場合
- ・停電で電源が切れた場合






ふたを開けたいときは、電源を入れ、5秒程度待つと、自動でふたのロックが解除されます。( が消灯)

フタロック(チャイルドロック)の設定・解除

運転中に子どもがふたを開けたり、誤って洗濯・脱水槽の中に落ちたりしないように、洗い運転から強制的にふたを開かないようにすることができます。



工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

- 1  を押し、電源を入れる
- 2 設定するとき
内ふた、ふたを閉め、
 を「ピッ」と音が鳴るまで3秒以上押す
 が点灯し、フタロックが設定されます。
- 解除するとき
 を「ピー」と音が鳴るまで3秒以上押す
 が消灯し、フタロックが解除されます。

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。



洗濯物の確認と準備

洗濯物に付いている取扱絵表示や注意表示を確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

次のような洗濯物は、洗濯運転も乾燥運転もできません。

洗濯物の縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

- 洗濯絵表示  や  の表示があるもの
- 取扱絵表示や素材表示が付いていないもの
- 皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- 和服、和装小物製品
- ネクタイ、スーツ、コート
ただし、「消臭除菌」コースは設定できます。→(P.39)
- レーヨン、キュプラ、それらの混紡品
- シルク製品
- ベルベットなどのパイル地製品
- コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工の製品
- 毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー
- 強撚糸(強くよじった糸)を使用したウールやちりめんなどの製品







洗濯物が片寄りやすく、異常振動による本体の故障、けが、洗濯物の破れなどのおそれがあります。

- 防水性製品 →(P.10)
洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください。
- 玄関マット、ラグマット、敷物
・裏面にゴムが付いているもの
・厚手のもの ・毛足の長いもの
- カーペット
- 座布団や枕、クッションなど
- 洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
- ペットの毛が多量に付着したもの

乾燥できないもの

次のような洗濯物は、乾燥運転できません。

洗濯物の縮み、しわつき、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

- ゴムやウレタンなどを使用した製品
- ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
- 布団類などわたを使用した製品
- ウールなどの獣毛およびその混紡製品
素材によっては「ドライ」コースで乾燥できるものもあります。→(P.36)
- タイツ
- レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
- 濃い色のプリントもの
- 次のような取扱絵表示が付いているもの
-  ドライクリーニングができる
-  つり干しがよい
-  弱くしぼるのがよい
-  しぼってはいけない
-  アイロンは、低温で掛けるのがよい
-  アイロン掛けはできない
- 「タンブラー乾燥はお避けください」などの注意表示

油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。






- 油が付着したもの
植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物や樹脂(セルロース系)などが付着したもの
- ポリプロピレン繊維の製品

乾燥フィルターが目詰まりするおそれがあります。

のり付けしたもの

洗濯物の準備

上手に洗濯をするために、洗濯前に確認し、洗濯物の準備をしてください。

<p>ポケットの中のものを 取り出す</p> 	<p>硬貨やヘアピン、つまようじなどの先のとがったものなどを 取り除いてください。 洗濯物のポケットの中なども確認してください。 洗濯物の傷みや本体の故障の原因になります。</p>
<p>衣類のひもなどは 結んで、ファスナー やボタンは閉める</p> 	<p>衣類のひもなどは結び、ファスナーやボタンは閉めてください。 洗濯物の絡みや傷み、本体の故障の原因になります。</p>
<p>しみは早めに落とす (えり、そで口などの 脂汚れ)</p> 	<p>しみやひどい汚れは早めに処理してください。 時間がたつと落ちにくくなり、黄ばみの原因になります。 洗濯前に部分洗いなどで処理しておく、より効果的です。 えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液を 付けて、ブラシで一定方向にこすってください。</p>
<p>大きなゴミなどを 取り除く</p> 	<p>大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除いてくだ さい。 本体内部にゴミや異物が詰まり、本体の故障の原因になります。</p>
<p>毛玉がつきやすい 衣類は裏返する</p> 	<p>毛玉ができやすいセーターなどは裏返してください。 洗濯物どうしの摩擦や、かくはん翼でのこすりは、洗濯物の傷み の原因になります。</p>

洗濯物を仕分ける

色落ちなどを防止するために、分けて洗濯してください。

色落ちしやすい洗濯物	<ul style="list-style-type: none"> ●白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当てて、洗濯物からタオルに色移りしないか確認してください。 色移りがあった場合は、洗濯しないでください。 ●著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2、3枚まとめて洗ってください。 ●色落ちしやすい洗濯物(スカーフ、外国製の衣類など)は、注意してください。
糸くずが気になる洗濯物	<ul style="list-style-type: none"> ●タオル・バスタオルは分けて洗ってください。 ●コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物などは、糸くず防止用洗濯ネットに入れて洗ってください。
デリケートな洗濯物 ・小物類	<ul style="list-style-type: none"> ●レースの付いた洗濯物、ブラウス、ストッキング、タイツなどは、洗濯ネットに入れて洗ってください。 ●ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れて洗ってください。

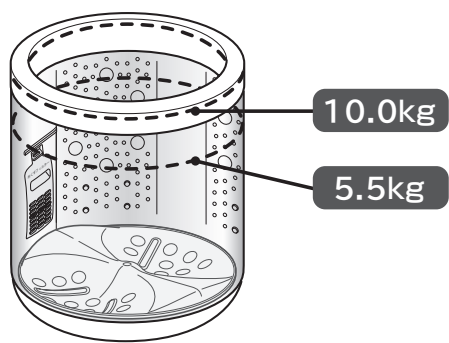
洗濯物の確認と準備 つづき

洗濯物の量と重さの目安

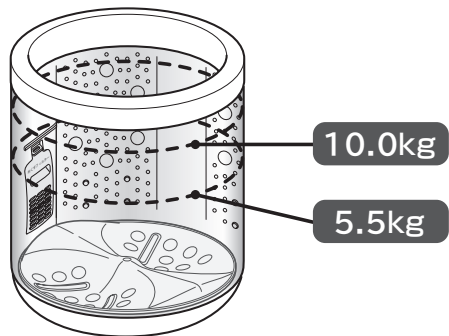
運転コースによって、洗濯・乾燥できる量と重さが異なります。→(P.27)
量と重さの目安に従って、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れてください。

洗濯時の乾いた洗濯物の量と重さの目安

目安は乾いた状態の洗濯物を押さえこむ前の状態です。












脱水後のぬれた洗濯物の量と重さの目安



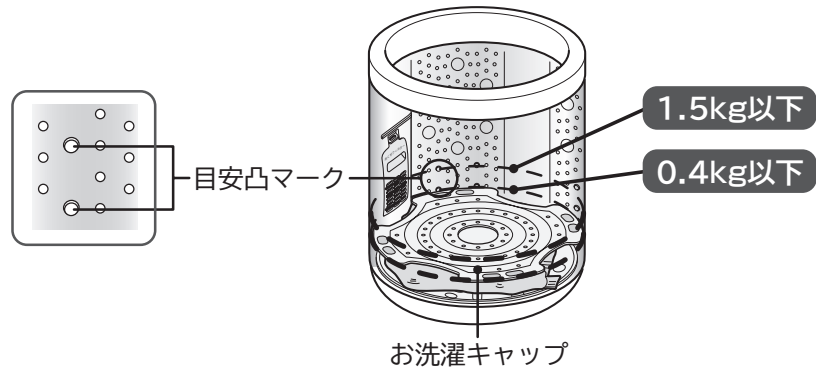
衣類別の重さの目安

洗濯物の重さを確認するための目安です。
洗濯物の素材や大きさにより、実際の重さは異なります。

	肌着類	シャツ・ズボン類	タオル・寝具類
50g	 ブリーフ 靴下		
100g	 肌着		 タオル
200g		 ワイシャツ	
300g			 バスタオル
400g	 パンツ	 スカート	 パジャマ上下
500g			 シーツ

洗濯物の重さの目安は、一般社団法人 日本電機工業会・自主基準によるものです。

ドライコース使用時の洗濯物の量と重さの目安



洗濯物の片寄りを防ぐ

脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行います。

(運転時間が長くなります)

自動で修正できない場合は、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。

洗濯物の片寄りを防ぐには、次のようなことに注意してください。

洗濯物を洗濯・脱水槽の中に入れるときは

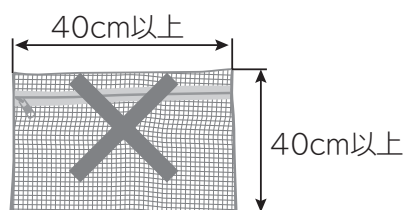
- 重いものが片寄らないように、洗濯物は洗濯・脱水槽の外側に均一に広げて入れてください。



- 洗濯物を詰め込み過ぎないでください。

洗濯ネットを使うときは

- 洗濯ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。
片寄りやすくなるだけでなく、汚れ落ちも悪くなります。
2、3個の洗濯ネットに分けて入れてください。
- 一辺が40cm以上の大きな洗濯ネットを使用しないでください。
洗濯物が片寄り、異常振動の原因になります。



※洗濯ネットのファスナーは閉めてください。
閉めないで使用すると洗濯物を傷める場合があります。

大物(シーツ、タオルケット)や厚手の洗濯物(ジーンズ、柔道着、つなぎなど)、洗濯ネットに入れた洗濯物は

- 一つだけでは洗濯しないでください。
2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。



- 先に洗濯・脱水槽に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。

洗剤や柔軟剤の使いかた

洗剤や柔軟剤は、手順に従い、適量を投入口に入れてください。

洗濯物の量の計測と洗剤量表示

洗濯物の量は自動計測され、それに合わせた洗剤量が表示されます。

1 洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる

2 電源を入れ、運転するコースを選び、
スタート/一時停止を押す

かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量が自動計測されます。

あらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「デリケート」「ドライ」コースを設定した場合は、洗濯物の量は自動計測されません。



洗濯物の量に合わせた水量と洗剤量(目安)が表示されます。
「毛布」「デリケート」「ドライ」コースは、水量に合わせて表示されます。



運転時間(目安)表示に切り替わります。



3 右表を参考に洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れ、内ふた、ふたを閉める
洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた→(P.20)

ふたが開いていると給水されません。
ふたを閉めると給水が始まります。
給水が始まるまでに、約1分間かかります。

洗剤の使用量目安
例)水30L使用時の洗剤量
洗剤に付属されている計量スプーン
の目安
洗剤キャップ
の目安
▽30L ←ライン
30L
ラインに合わせる

洗剤量(目安)表示が表示される

洗濯物の量(目安)	水量(手動設定)	eco水センサー	洗剤量(目安)表示
6~10kg	72L※	設定なし(消灯)	予約洗剤あと約 8:1.0 時間後 杯分
		設定あり(点灯)	
6~10kg	62L	設定なし(消灯)	予約洗剤あと約 8:0.9 時間後 杯分
		設定あり(点灯)	予約洗剤あと約 8:0.8 時間後 杯分
3~6kg	52L	設定なし(消灯)	予約洗剤あと約 8:0.7 時間後 杯分
		設定あり(点灯)	予約洗剤あと約 8:0.6 時間後 杯分
1~3kg	38L	設定なし(消灯)	予約洗剤あと約 8:0.5 時間後 杯分
		設定あり(点灯)	予約洗剤あと約 8:0.4 時間後 杯分
~1kg	24L	設定なし(消灯)	予約洗剤あと約 8:0.3 時間後 杯分
		設定あり(点灯)	

「温水ミスト」(90分)設定のときは、上の表の使用量を参考にしてください。

「温水ミスト」(180分)設定のとき

~2kg	38L	設定なし(消灯)	予約洗剤あと約 8:1.0 時間後 杯分
		設定あり(点灯)	

「温水ミスト」(180分)設定のときは、粉末合成洗剤を使用してください。(粉末合成洗剤を通常の約2倍使用)
※コースによっては、水量(手動設定)「72L」を設定できます。

洗剤および洗濯物の量

- 洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれるおそれがあります。
- 香りの強い柔軟剤を使用すると、洗濯終了後に洗濯・脱水槽のにおいが気になる場合があります。
- 表の洗濯物の量は、JIS（日本工業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
通常の洗濯では洗濯物の量の目安は7~8割が適当です。

洗剤・漂白剤・柔軟剤量

使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤の容器に記載されている使用量を確認し、操作パネルに表示された洗剤量(目安)表示に従って、適量を投入口に入れてください。

合成洗剤						石けん		漂白剤	柔軟剤							
粉末		液体			液体中性	粉末	液体		濃縮			普通				
アリエール	アタック	トップ	アタック リセットパワー	ナノックス	すすぎ1回用 アタックNeo	アタック アリエール	エマル ジョン	そよ風	洗濯用液体複合 石けん	ワイドハイター EXパワー ブライトW	ハミングNeo	ふんわりソフラン ハミング(濃縮)	香り&デオド ラントのソフラン	レノア	レノアプラス	ハミング
水量30Lに対する洗剤使用量(容器の記載確認)																
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	20mL	4mL	7mL	10mL	20mL				
48g	60g	24mL	48mL	60mL	96mL	86g	96mL	48mL	10mL	17mL	24mL	48mL				
41g	52g	21mL	41mL	52mL	83mL	74g	83mL	41mL	8mL	14mL	21mL	41mL				
37g	46g	18mL	37mL	46mL	73mL	66g	73mL									
35g	43g	17mL	35mL	43mL	69mL	62g	69mL	35mL	7mL	12mL	17mL	35mL				
30g	37g	15mL	30mL	37mL	59mL	53g	59mL									
25g	32g	13mL	25mL	32mL	51mL	46g	51mL	25mL	5mL	9mL	13mL	25mL				
20g	25g	10mL	20mL	25mL	41mL	36g	41mL									
16g	20g	8mL	16mL	20mL	32mL	29g	32mL	16mL	3mL	6mL	8mL	16mL				

洗剤や柔軟剤の使いかた

50g	64g	—	—	—	—	92g	—	50mL	5mL	9mL	13mL	25mL
-----	-----	---	---	---	---	-----	---	------	-----	-----	------	------

- 洗剤を使用する場合は、洗剤の容器に記載されている「使用量の目安」を参考にしてください。
また、洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なります。
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。
- eco水センサーシステム設定時でも環境条件(水の硬度や水温など)により、洗剤量(目安)表示が変わらない(設定なしと同じ)ときがあります。

重曹は使用しないでください。故障の原因になります。

洗剤や柔軟剤の使いかた つづき

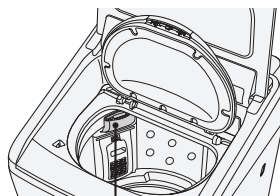
洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた

洗剤・漂白剤・柔軟剤は、指定の投入口に正しく入れてください。

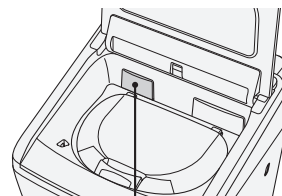
洗剤トレイ・柔軟剤投入ケース

洗剤(粉末・液体)と漂白剤は、同じ投入口です。柔軟剤は、洗剤・漂白剤と投入口が異なりますので注意してください。

- 天然粉末石けん、複合石けんを使う場合は、洗剤トレイに入れないでください。
石けん(天然油脂)の入れかた→(P.22)
- 洗剤トレイ、柔軟剤投入ケースが汚れたときは、水洗いしてください。
お手入れのしかた→(P.58、59)



洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)



柔軟剤投入ケース

洗剤・漂白剤・柔軟剤を入れる手順

1

操作パネルに洗剤量(目安)が表示されたあと
洗剤トレイを開ける

2

給水する前に洗剤を洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れる

洗剤量は洗剤量(目安)表示に従って入れてください。→(P.18)

ふたを閉めると給水が始まります。

本体の故障や水漏れ・洗剤残りの原因になります。次のようなことに注意してください。

- タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤を使用する場合は、よく溶かしてから洗濯・脱水槽内に直接入れてください。
- パワージェルボールなどの洗剤は、洗濯・脱水槽に直接入れてください。
- 洗剤を入れ過ぎないでください。
- 柔軟剤投入ケースに、洗剤を入れないでください。
- 固まっている洗剤は、砕いてから入れてください。
- 粘性の高い液体洗剤は、水で薄めてから投入口に流し込んでください。
- 洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散るおそれがあります。
- 洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。
2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは掃除してください。
- 衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。
衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。
- 洗剤トレイに洗剤を入れたまま長時間放置しないでください。

3

(必要に応じて)

漂白剤を洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れる

- 使用量および使いかたは、漂白剤の表示に従ってください。
- 漂白剤は、洗濯物に直接かけないでください。
変色、布破れの原因になります。
- 塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

漂白剤の種類

酸化型	酸素系 (ワイドハイター、カラーブライトなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物に使えません。
還元型 (ハイドロハイター)	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、ワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。	

使用する前に漂白剤の容器に記載してある注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

4 洗剤トレイを閉める

衣類を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイをしっかり閉めてください。
洗剤トレイが開いたまま運転させると、破損したり洗濯物を傷める場合があります。

5 (必要に応じて) 柔軟剤投入ケースを引き出し、柔軟剤を入れる(最大50mL以下)

- 柔軟剤を入れ過ぎないでください。
流れ出して洗濯物に直接かかり、変色や黒ずみの原因になります。
- 運転終了後に柔軟剤投入口内に水が残る場合がありますが、異常ではありません。
- 柔軟剤を入れたまま長時間放置しないでください。
柔軟剤が固まってしまう場合があります。
- 次のような柔軟剤は、においが気になる場合があります。
 - ・香りの強い柔軟剤
 - ・粘性の高いもの
 次のことをお試しください。
 - ・柔軟剤の使用量を減らしてください。
 - ・香りの強い柔軟剤以外をお試しください。
 - ・「槽洗浄」コースで、洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.64)

6 柔軟剤投入ケースを閉める

勢いよく閉めたり、しっかり閉まっていないと、柔軟剤がこぼれたり、運転中に水が垂れてくる場合があります。

黒ずみ・黄ばみの原因

- ・洗剤が少な過ぎたり、入れ過ぎたりすると、汚れ落ちが悪くなり、柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなります。
- ・柔軟剤を入れ過ぎると、洗濯運転を繰り返すごとに柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなります。

黒ずみ・黄ばみを直したいときは、下記をお試しください。

【ご注意】

洗濯物を傷める場合もありますので、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の絵表示などを確認してください。
状態によっては完全に直せない場合があります。

- ・3倍濃度の洗剤液に一晩つけ置きしたあと、洗濯してください。
- ・白物は塩素系漂白剤または還元型漂白剤(ハイδροハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。

洗剤量(目安)の再表示

洗剤を入れる前に洗剤量(目安)表示が消えてしまったときは、再表示することができます。

洗い終了までの間に **洗い** を押すと、洗剤量(目安)を確認することができます。

水が入っている状態でスタートしたときは、洗剤量(目安)は表示されません。




洗剤や柔軟剤の使いかた つづき

石けん(天然油脂)の入れかた











天然粉末石けんや複合石けんなどの石けん(天然油脂)は、次のいずれかの方法でよく溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。洗剤トレイに入れないでください。

バケツなどで溶かす

- 1 バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する
- 2 ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす
石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かします。
- 3 洗濯物を入れ、コースを選ぶ
- 4  を押し、運転させる
- 5 溶かした石けん液を、洗濯・脱水槽に直接入れ、運転を続ける



洗濯・脱水槽で直接溶かす

- 1  を押し、電源を入れ、 を押し、「標準」コースを選ぶ
- 2     を押し、水量「24L」、洗い「5分」を設定する
すすぎ「なし(表示を消す)」、脱水「なし(表示を消す)」を設定します。
- 3  を押し、運転させる
- 4 給水後、かくはんが始まったら、 を押し、一時停止させる
- 5 石けん(天然油脂)を洗濯・脱水槽に入れ、 を押し、運転を再開させる
- 6 運転終了後、洗濯物を入れ、コースを選ぶ
- 7  を押し、運転させる
洗いのとき、あらかじめ水が入っているので、水量が多めになります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき

洗濯・脱水槽で固まるおそれがあります。

●「つけおき」「毛布」「デリケート」「ドライ」コースのとき

これらのコースでは、つけおき洗いをを行うため、洗剤かすが付着しやすくなり黒ずみや黄ばみの原因になります。

●使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けんかすがホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。

●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まるおそれがあります。

●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。
すすぎが十分でないと黄ばみ・においの原因や乾燥後に変色することがあります。

●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に日立純正洗濯槽クリーナーを使い、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.64)

●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。

●合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かす」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。

洗濯のりの使いかた

脱水運転終了後の洗濯物に、のり付けするときの手順を説明します。

使用できる洗濯のり

使用できる洗濯のりは、化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAc)と表示されているものに限りです。

- 上記以外の洗濯のりは、故障の原因になります。使用する前に成分表示を確認してください。
成分表にPVA(ポリビニルアルコール)と記載のある洗濯のりは使用しないでください。
十分なのり付けができなかったり、故障の原因になることがあります。
- のり付けした洗濯物は、乾燥運転をさせないでください。

のり付け運転の手順



のりを溶かす	1	を押し、電源を入れ、 を押し、「標準」コースを選ぶ
	2	を押し、水量「24L」、洗い「5分」を設定する すすぎ「なし(表示を消す)」、脱水「なし(表示を消す)」を設定します。
	3	を押し、運転させる
	4	給水後、かくはんが始まったら、 を押し、一時停止させる
	5	洗濯・脱水槽に洗濯のりを直接入れ、 を押し、運転を再開させる 運転終了後、洗濯のりが溶けたことを確認します。
のり付けをする	6	のり付けする洗濯物(3kg以下)を入れる 脱水後のぬれた洗濯物の量と重さの目安 →(P.16)
	7	を押し、電源を入れ、 を押し、「標準」コースを選ぶ
	8	を押し、水量「52L」、洗い「5分」、脱水「1分」を設定する すすぎ「なし(表示を消す)」を設定します。
	9	を押し、運転させる
	10	運転終了後、洗濯物を取り出す

短い時間ですすぎたいとき

洗濯・脱水槽をすすぐ	11	を押し、電源を入れ、 を押し、「標準」コースを選ぶ 洗剤、洗濯物はいれないでください。
	12	を押し、「72L」を設定する
	13	を押し、運転させる


念入りにすすぎたいとき

11

 を押し、電源を入れ、 を押し、「槽洗淨(3時間)」コースを選ぶ→(P.64)

洗剤、洗濯物はいれないでください。

12

 を押し、運転させる

風呂水(お湯取運転)を使う

洗濯運転時の行程ごとに、使用する水を、風呂水と水道水から選ぶことができます。

お湯取ホースの取り付けかた・取り外しかた

お湯取運転をするときは、お湯取ホースを取り付けます。

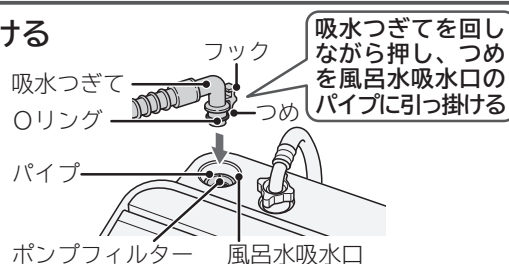
お湯取ホースの取り付けかた

別冊「据付説明書」に従い、お湯取ホースの長さを調節し、クリーンフィルターを取り付けてください。
→(据付説明書 P.17)

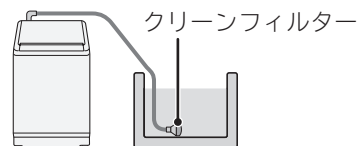
1 風呂水吸水口のキャップを外す

2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

- 吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。外すと空気が入り込み、吸水されなくなります。
- 風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。



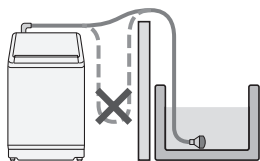
3 クリーンフィルターを浴槽に入れる



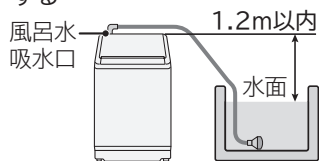
お湯取ホース使用時のご注意

お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しく取り付けられているかを確認してください。
正しく取り付けられていないと、風呂水が吸水されなくなり、水漏れの原因になります。

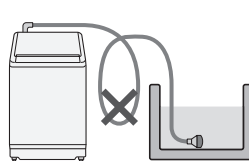
高い壁を越えるときは、たるみをなくす



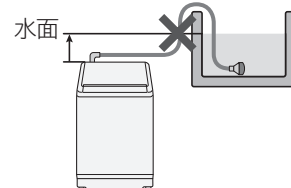
風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内に
する



お湯取ホースは巻いたまま使わない



本体より浴槽水面が高い状態にしない(あふれるおそれ)



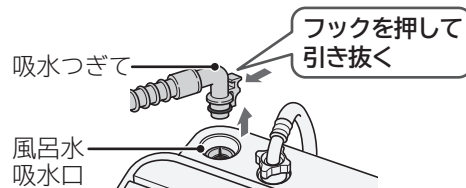
お湯取ホースの取り外しかた

長期間お湯取ホースを使用しないときは、本体から取り外しておくことをおすすめします。

1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す

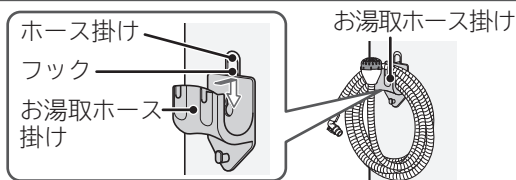
2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、お湯取ホース内の水を抜く

吸水つぎてを取り付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。お湯取ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、洗濯物をぬらすおそれがあります。



3 クリーンフィルター部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける

お湯取ホース掛けの使いかた→(据付説明書 P.19)
お湯取ホースやクリーンフィルター内の残水は排水してください。床面をぬらすおそれがあります。



お湯取運転の設定

お湯取運転をするときも、水栓(蛇口)を開けてください。風呂水ポンプの吸い上げ運転の際、一定量の水(呼び水)の給水が必要になるため、お湯取運転時にも水道水が使われます。

お湯取運転の設定手順

1 水栓(蛇口)を開け、**切/入** を押し、電源を入れる

2 **洗濯** または **洗・乾** を押し、コースを選ぶ

「デリケート」「ドライ」コース、乾燥運転では、お湯取運転の設定ができません。

3 **お湯取** を押し、お湯取運転したい

行程の表示を点灯させる

押すごとに表示が切り替わります。

清水すすぎを設定する→(P.26)

次のようなお湯取運転の設定はできません。

- ・洗い行程を水道水に設定した場合のすすぎ行程
- ・「ナイアガラすすぎ」のすすぎ行程
- ・すすぎ3回目

パネルの表示	行程内容
洗い すすぎ1 全点灯 すすぎ2	「洗い」から「すすぎ2」(2回目)まで風呂水吸水(お湯取)します。
洗い すすぎ1 「洗い」「すすぎ1」 すすぎ2 点灯	「洗い」と「すすぎ1」(1回目)を風呂水吸水(お湯取)します。
洗い すすぎ1 「洗い」のみ すすぎ2 点灯	「洗い」のみ風呂水吸水(お湯取)します。
洗い すすぎ1 全消灯 すすぎ2	風呂水吸水(お湯取)しません。

4 **スタート一時停止** を押し、運転させる

●設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

●工場出荷時は「お湯取運転の設定を記憶しない」が設定されています。

変更した内容を次回運転時まで記憶させたい場合は、「お湯取運転の設定を記憶する」に切り替えてください。→(P.26)

運転中に変更させる場合

洗いやすすぎの給水中に一時停止させる

お湯取 を押し、お湯取運転したい行程に変更する

次のようなお湯取運転の設定はできません。

- ・洗いやすすぎ行程で設定水量に達してから1分間

お湯取運転中の注意

風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなることがあります。

お湯取運転中に風呂水がなくなると、自動で水道水給水に切り替わります。

- ・洗濯・脱水槽に約24L以上の水が入った状態で運転を開始すると、「洗い」行程をお湯取運転に設定していても吸水されない場合があります。
- ・風呂水ポンプが作動しても、風呂水を吸い上げ始めるまでに1～3分かかります。
お湯取ホース内の空気を抜くためです。
- ・運転途中で風呂水がなくなった場合や、正しく風呂水吸水されない場合は、風呂水ポンプが作動してから約12～18分後に自動で水道水給水に切り替わるため、運転時間が長くなります。
水道水に切り替わったあとの運転は、すべて水道水給水されます。
- ・発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水は使用しないでください。
吸水されない場合があります。



風呂水(お湯取運転)を使う つづき



お湯取運転の設定を記憶させる手順

お湯取運転の設定を次回運転時まで記憶する／しないを切り替えることができます。

工場出荷時は「お湯取運転の設定を記憶しない」が設定されています。

1  を押し、電源を入れる

2  を3秒以上押す 
設定完了を表示と音でお知らせします。
「設定を記憶する」を設定すると、次回電源を入れたときも、お湯取運転の設定になっています。

	設定を記憶しない (工場出荷時)	「ピー」音で お知らせします
	設定を記憶する	「ピッ」音で お知らせします

3  を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

お湯取運転の最後に水道水ですすぐ手順（清水すすぎ）

最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定した場合、すすぎ行程の最後に自動で水道水のすすぎ運転を行います。


工場出荷時は「清水すすぎの設定なし」が設定されています。


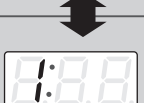
1  を押し、電源を入れる

2  を押し、「標準」コースを選ぶ

3    を押し、すべての表示を消す

洗い「なし(表示なし)」、すすぎ「なし(表示なし)」、脱水「なし(表示なし)」を設定します。

4  を3秒以上押す 
設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし(工場出荷時) (清水すすぎは行いません)	「ピー」音で お知らせします
	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

5  を押し、電源を切る







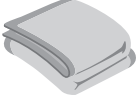






変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

- 清水すすぎに使用する水道水は約6Lです。ためすすぎにはなりません。
- 最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行いません。
- すすぎ3回目はお湯取設定できないため、清水すすぎも行いません。

運転コースの選びかた

風呂水(お湯取運転)を使う

運転コースの選びかた

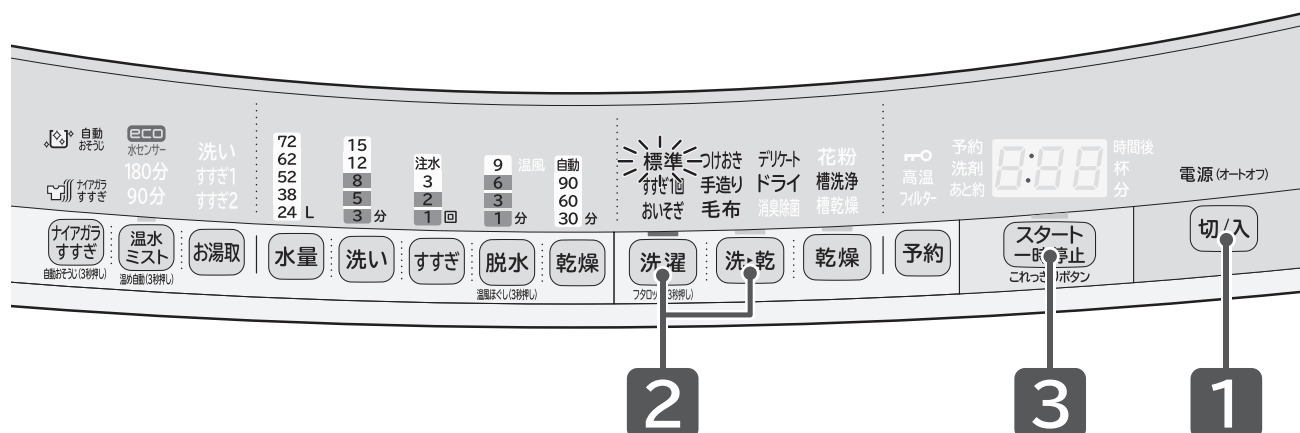
洗濯物の種類	コース	運転方法(最大洗濯・乾燥容量)			おすすめ洗剤 →(P.19) (乾燥コースは除く)
		洗濯	洗▶乾	乾燥	
普段の洗濯物 ・パジャマ ・肌着など 	標準	10kg	5.5kg	5.5kg	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
すすぎ1回の専用洗剤 で洗濯したいもの ・ワイシャツ ・パジャマなど  	すすぎ1回	10kg	5.5kg	—	すすぎ1回 専用洗剤
軽い汚れを短時間に 洗濯・乾燥したいとき ・パジャマ ・肌着など 	おいそぎ	5kg	2.5kg	—	(スピードコース用) 粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
ガンコな汚れを 落としたいとき ・靴下など 	つけおき	10kg	5.5kg	—	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
自分でコースを造る ・普段の洗濯物 	手造り →(P.45)	10kg	5.5kg	—	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
毛布や掛け布団など ・アクリル毛布 ・掛け布団 ・ベッドパッドなど 	毛布 →(P.33)	毛布: 4.7kg 掛け布団: 1.8kg	毛布: 2.8kg 掛け布団: X	—	液体合成洗剤
ランジェリーなどの 傷みが気になる洗濯物 ・ランジェリー ・ストッキングなど 	デリケート →(P.38)	3kg	—	—	液体中性洗剤 または 液体合成洗剤 ※
手洗いマーク、ドライ マーク付きの洗濯物 ・スカート ・セーターなど 	ドライ →(P.36)	1.5kg	—	0.4kg	(ドライマーク用) 液体中性洗剤
においや雑菌が気になる とき ・スーツ ・ぬいぐるみなど 	消臭除菌 →(P.39)	—	—	1kg	—
花粉を取りたいとき ・肌着類 ・タオルなど 	花粉 →(P.39)	—	—	2kg	—
洗濯・脱水槽の汚れや においが気になるとき ・洗濯物はいれないで ください。 	槽洗浄 →(P.64)	11時間 3時間	—	—	日立純正洗濯槽 クリーナー または 衣類用塩素系漂白剤
洗濯・脱水槽を乾かし たいとき ・洗濯物はいれないで ください。 	槽乾燥 →(P.64)	—	—	30分	—

※ 使用できない洗剤もあります。

洗濯・洗濯～乾燥する

洗濯のみ、洗濯～乾燥までを行うときの手順です。好みのコースを選ぶことができます。

使いかた



準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14～17)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 または **洗・乾** を押し、コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。また、各機能の設定・解除ができます。

3

スタート/一時停止 を押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。
洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「デリケート」「ドライ」コースでは自動計測されません。

4

洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れて内ふた、ふたを閉める→(P.18～21)

内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。
また、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗・乾」運転時)をお手入れする→(P.56～58)

⚠ 注意



脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.10)

- 防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。
- 毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯をしないでください。
- 一辺が40cm以上の大きな洗濯ネットを使用しないでください。
脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、本体や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

各機能の設定・解除

「使いかた」の手順でコースを選んだあと、行程の変更→(P.46)や各機能の設定・解除ができます。お好みに合わせて設定してください。(コースによっては変更・設定できないこともあります)
「温水ミスト」を設定した場合、洗濯・乾燥容量が異なります。

コース	ナイアガラ すすぎ →(P.42)	自動 おそうじ →(P.43)	温水ミスト (90分/180分) →(P.40)	温水ミスト (温め自動) →(P.40)	風呂水 (お湯取運転) →(P.24)	乾き具合 →(P.53)	温風 ほぐし脱水 「洗濯」運転のみ →(P.53)	予約 →(P.50)
標準	○	○	○	○	○	○	○	○
すすぎ1回	—	○	—	○	○	○	○	○
おいそぎ	—	○	—	○	○	○	○	○
つけおき	○	○	—	○	○	○	○	○
手造り	—	○	—	○	○	○	○	○
毛布	—	—	—	—	○	—	—	○
デリケート 「洗濯」運転 のみ	—	—	—	—	—	—	—	—
ドライ 「洗濯」運転 のみ	—	—	—	—	—	—	—	—

○……設定可能 —……設定不可

洗濯・洗濯
乾燥する

乾燥する

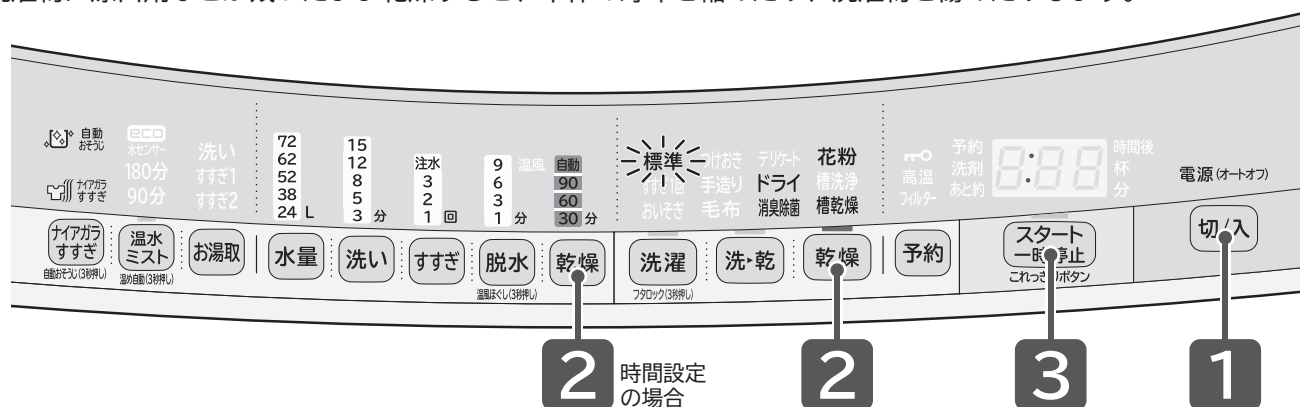
乾燥のみを行うときの手順です。洗濯は行いません。

使いかた

漂白剤などを使用した場合

洗濯時、漂白剤などを使用した場合は、においが残らない程度にすすいでから乾燥してください。

洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。



自動運転する場合

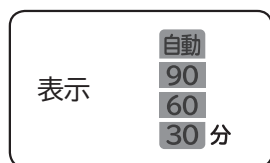
準備 水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14~17)

水を使って冷却・除湿しているため、水栓(蛇口)が閉まっていると乾燥できません。

1 **切/入** を押し、電源を入れる

2 **乾燥** を押し、コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。
洗濯物が乾くまで1時間以上運転されます。



乾き具合を調節する→(P.53)

3 内ふた、ふたを閉め、
スタート/一時停止 を押す

内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。また、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。

4 運転終了後、洗濯物を取り出し、
乾燥フィルターをお手入れする
→(P.57、58)

時間設定して運転する場合

準備 水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14~17)

水を使って冷却・除湿しているため、水栓(蛇口)が閉まっていると乾燥できません。

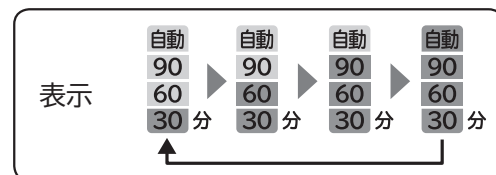
1 **切/入** を押し、電源を入れる

2 **乾燥** を押し、「標準」コースを選び

乾燥 を押し、30/60/90分

からいずれかの時間を選ぶ

「標準」コースのみ時間を変更することができます。



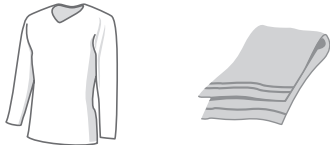

3 内ふた、ふたを閉め、
スタート/一時停止 を押す

内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。また、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。

4 運転終了後、洗濯物を取り出し、
乾燥フィルターをお手入れする
→(P.57、58)

「標準」コースの時間を使い分ける




乾燥の仕上がりを良くするための、コースや方法について説明します。

洗濯物の種類	おすすめの乾燥コース
しわがつきにくい洗濯物 <ul style="list-style-type: none"> ・肌着 ・タオル類 ・Tシャツ（装飾のないもの） ・トレーナー など 	「標準」コースで「自動」設定
しわがつきやすい洗濯物 <ul style="list-style-type: none"> ・綿のシャツ（特に薄手のもの） ・シーツ ・パジャマ ・ハンカチ ・Tシャツ ・綿ズボン ・ブラウスなど 	「標準」コースで「30分」設定 ※乾燥終了後、つり干しをします。
厚手で乾きにくい洗濯物 <ul style="list-style-type: none"> ・厚手のトレーナー ・バスタオル ・ジーンズ など 	「標準」コースで乾き具合を「しっかり」設定

乾燥する

しわがつきにくい洗濯物をまとめて洗濯・乾燥するとき

しわがつきやすい洗濯物は、次の手順をお試しください。

-  を押し、「標準」コースを選ぶ
-  を押し、「30分」を設定する
- 運転終了後、しわがつきやすい洗濯物だけ取り出して、早めにつり干し乾燥する
-  「標準」コースで「自動」を設定し、残りの洗濯物を乾燥させる

しわを防ぐために

「ふんわりガード」を設定する→(P.54)

乾燥運転後の洗濯物のしわを防ぐことができます。

「ドライ」コースを設定する→(P.36)

洗濯物の容量を減らして、乾燥運転してください。

乾燥容量は0.4kg以下です。

毛布コース・ドライコースでお洗濯キャップを使う

毛布コース・ドライコースで、洗濯運転中に洗濯物が浮いてしまうことを防ぐため、別売り部品のお洗濯キャップ(MO-F92)が必要になる場合があります。→(P.79)

使いかた

お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。その場合は、保証の対象外になります。

(洗濯物の損傷費用はお客様負担となり、部品の修理は有料となります)

お洗濯キャップ使用時の運転できる容量

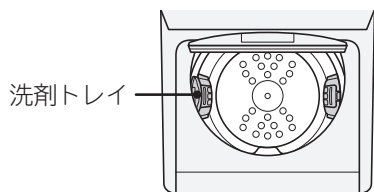
運転方法	毛布		掛け布団		「ドライ」コース	
	運転できる容量	お洗濯キャップ	運転できる容量	お洗濯キャップ	運転できる容量	お洗濯キャップ
洗濯	2.8kg以下	必要に応じて使用する	1.8kg以下	使用する	0.4kg以下	必要に応じて使用する
	2.8kg～4.7kg	使用する			0.4kg～1.5kg	使用する
洗▶乾	2.8kg以下	使用できない	「洗▶乾」運転できない		「洗▶乾」運転できない	
乾燥	「乾燥」運転できない		「乾燥」運転できない		0.4kg以下	使用できない

2.8kg以下で水に浮きやすい素材や軽いベッドパッドやカーテンなどは、洗濯ネットやお洗濯キャップをご使用ください。洗濯物を傷める場合があります。

「洗▶乾」「乾燥」運転の場合は、乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまうため、使用しないでください。

お洗濯キャップの取り付けかた

- 洗濯・脱水槽を回転させ、製品に対し洗剤トレイを横の位置にする

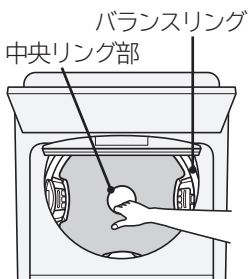


- お洗濯キャップの凹部を中心に折り曲げ、洗剤トレイの凸部を合わせて入れる



- お洗濯キャップの中央リングを持って、各コースに応じてお洗濯キャップの位置を合わせる

【毛布コースの場合】
バランスリングのすぐ下まで引き上げる
【ドライコースの場合】
ドライコース使用時の洗濯物の量と重さの目安に従う→(P.16)



お洗濯キャップの取り外しかた

- 洗濯・脱水槽を回転させ、製品に対し洗剤トレイを横の位置にする



- お洗濯キャップの洗剤トレイ側を下に押し込む



- お洗濯キャップの中央リング部を持って引き出す



- お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、指や腕を挟まないよう注意してください。
- お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、お洗濯キャップが洗剤トレイや糸くずフィルターに当たらないように注意してください。洗剤トレイや糸くずフィルターが外れたり、破損したりするおそれがあります。




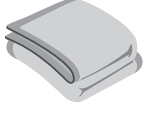



毛布コースで洗濯・洗濯～乾燥する


毛布など大物の洗濯物を、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で傷めず洗うコースです。

毛布、掛け布団、ベッドパッド、カーテンなどを「洗濯」「洗▶乾」運転するときは、「毛布」コース以外では運転しないでください。毛布などを傷める場合があります。


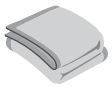

洗濯の準備

洗濯できるもの

	毛布	掛け布団
素材	アクリル、またはポリエステル	詰め物素材がポリエステル100%
取扱絵表示	 (弱い手洗いが良い)表示	詰め物素材が羽毛の場合  (洗濯機による洗濯ができる)または  (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm (ダブルサイズ)以下 1枚の量が 4.7kg以下 	掛け布団 (シングルサイズ) 幅150cm×長さ210cm以下 肌掛け布団 (ダブルサイズ) 幅190cm×長さ210cm以下 詰め物の量 1.8kg以下 
洗濯できないもの	<ul style="list-style-type: none"> ●羊毛(ウール)やカシミア素材のもの ●電気毛布  洗濯できる電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー材質が絹のもの 

そのほか、 (弱い手洗いが良い)表示のベッドパッド、カーテン(4.7kg以下)も洗濯できます。ただし、水に浮きやすい素材や軽いもの場合は、洗濯ネットやお洗濯キャップをご使用ください。洗濯物を傷める場合があります。

洗濯～乾燥できるもの

	毛布
素材	アクリル、またはポリエステル
取扱絵表示	 (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm(ダブルサイズ)以下、1枚の量が 2.8kg以下 
洗濯～乾燥できないもの	<ul style="list-style-type: none"> ●掛け布団 ●電気毛布 

おすすめ洗剤

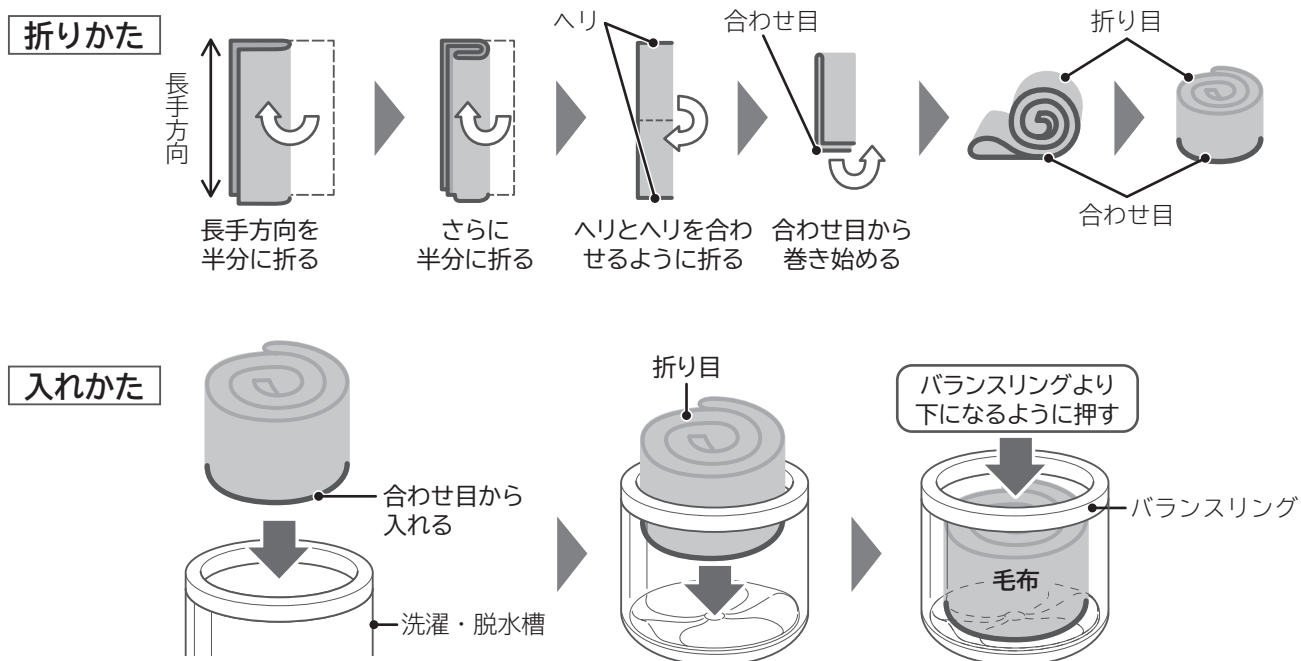
液体合成洗剤

液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

毛布コースで洗濯・洗濯～乾燥する つづき

毛布・掛け布団の折りかた・入れかた

毛布(2.8kg以下)を「洗▶乾」運転する場合は、お洗濯キャップは使用しないでください。



毛布の合わせ目から洗濯・脱水槽に入れないと、運転中に毛布を傷める場合があります。

⚠ 注意



脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.10)

●毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯・脱水槽には絶対に入れないでください。

折りたたんだ衣類の固まりが、脱水中に突然バランスをくずし、異常振動が発生するおそれがあります。脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、本体や周囲の壁や床などを破損することがあります。

また、本体が転倒することもあります。

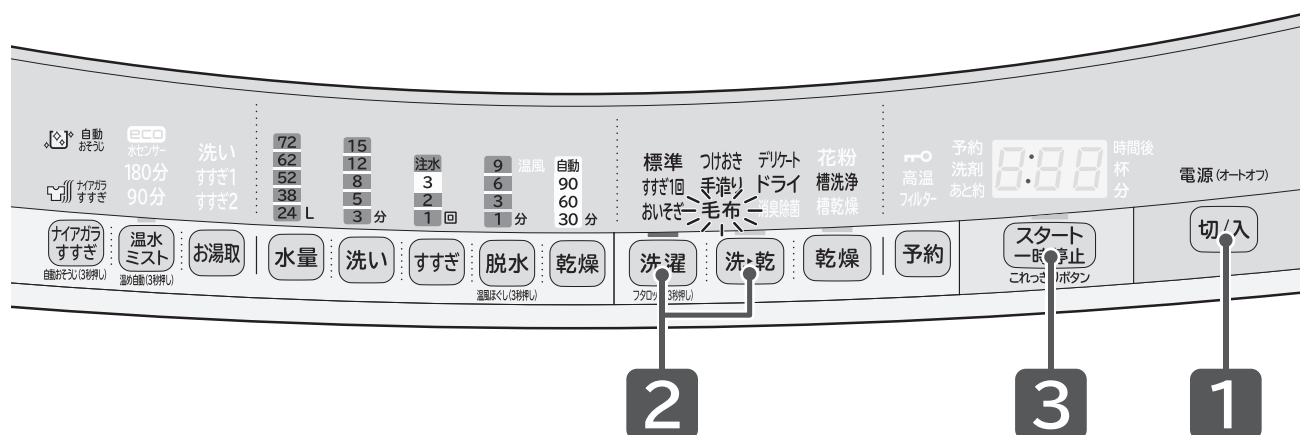


毛布・掛け布団の干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。

- 毛布 : 湿っているうちにブラシで一方に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。
- 掛け布団 : 時々裏返すと乾きやすくなります。
また、詰め物をつまんでほぐすとふっくら仕上がります。
- 羽毛の掛け布団 : 詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください。

使いかた



「洗▶乾」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.33)

お洗濯キャップ使用時の運転できる容量 →(P.32)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 または **洗・乾** を押し、「毛布」コースを選ぶ

お好みの設定で運転する→(P.46~49)

風呂水を使用する→(P.24~26)

3

スタート/一時停止 を押す

洗濯物の量は、自動計測されません。

4

液体洗剤、柔軟剤を入れて内ふた、ふたを閉める→(P.18~21)

水量に合わせて洗剤量(目安)が表示されます。

内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。

また、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、

糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗▶乾」運転時)をお手入れする
→(P.56~58)

「洗▶乾」運転終了後、乾きムラがあるときは、毛布の湿っている部分が外側になるように折り直し、乾燥「ドライ」コースで再度乾燥させてください。





ドライコースで洗濯・乾燥する

遠心力による押し洗いで、衣類に水を通過させ、形くずれを抑えながら洗うコースです。
また、低速回転の脱水のみも設定できます。





〔 (弱い手洗いが良い)、 (ドライクリーニングができる)表示の衣類〕

洗濯物の準備

洗濯できるもの

取扱絵表示	<ul style="list-style-type: none">●  (弱い手洗いが良い)表示●  (ドライクリーニングができる)表示 上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。→(P.14)
容量	1.5kg以下
洗濯できないもの	<ul style="list-style-type: none">●  (水洗いはできないもの)表示●  (溶剤は石油系のものを使用する)表示のものは、洗濯機で洗濯できません。

乾燥できるもの

取扱絵表示	<ul style="list-style-type: none">●  (弱い手洗いが良い)表示●  (ドライクリーニングができる)表示と、 または  表示の組み合わせ 取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニング店にご相談ください。
容量	0.4kg以下、1枚のみ
乾燥できないもの	「タンブラー乾燥はお避けください」などの注意表示

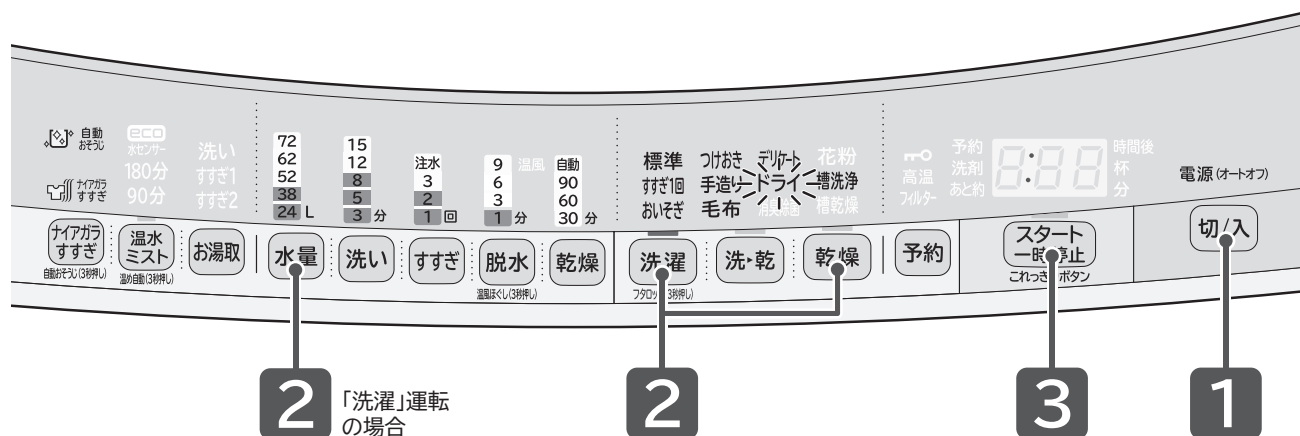
お湯や風呂水の残り湯は使用しないで、水道水を使用してください。
洗濯物の縮みや、入浴剤の色が移るおそれがあります。

おすすめ洗剤

液体中性洗剤

液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

使いかた



「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる

お洗濯キャップ使用時の運転できる容量 → (P.32)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 または **乾燥** を押し、「ドライ」コースを選ぶ

「洗濯」運転の場合

お好みの設定で運転する → (P.46～49)

3

スタート一時停止 を押す

洗濯物の量は、自動計測されません。

4

(「洗濯」運転時)
液体洗剤、柔軟剤を入れて内ふた、ふたを閉める → (P.18～21)

水量に合わせて洗剤量(目安)が表示されます。

内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。
また、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルター、乾燥フィルター(「乾燥」運転時)をお手入れする
→ (P.56～58)


デリケートコースで洗濯する

水をたっぷり使い、弱水流で衣類を泳がせるように洗うコースです。

〔 (洗濯機の弱水流または弱い手洗いがよい)表示のデリケートな衣類〕

洗濯物の準備

洗濯できるもの

取扱絵表示	 (洗濯機の弱水流または弱い手洗いがよい)表示 上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。→(P.14)
容量	3kg以下

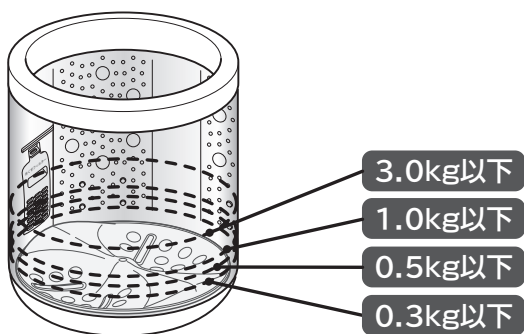
おすすめ洗剤

液体中性洗剤または液体合成洗剤

(使用できない洗剤もありますので、洗剤の容器に記載されている内容を確認してください)

お湯や風呂水の残り湯は使用しないで、水道水を使用してください。
洗濯物の縮みや、入浴剤の色が移るおそれがあります。

洗濯物の量と水量の目安



目安に合わせた水量を設定してください。

洗濯物の量	設定水量
3.0kg以下	72L、62L
1.0kg以下	52L
0.5kg以下	38L
0.3kg以下	24L

準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる

1

 を押し、電源を入れる

2

 を押し、「デリケート」コースを選ぶ

お好みの設定で運転する→(P.46～49)

3

 を押す

洗濯物の量は、自動計測されません。

4

液体洗剤、柔軟剤を入れて内ふた、ふたを閉める→(P.18～21)

水量に合わせて洗剤量(目安)が表示されます。

内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。
また、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルターをお手入れする→(P.56)

消臭除菌・花粉コースを使う

「消臭除菌」コースは、乾いた洗濯物のおいや雑菌が気になるときにおすすめのコースです。洗濯物に温風を吹きつけることで、消臭と除菌を行います。
「花粉」コースは、洗濯物の花粉を取りたいときにおすすめのコースです。




コースの使い分け

コース	こんな洗濯物に	最大容量	運転時間
消臭除菌	においや雑菌が気になるとき ●においの種類によっては、消臭できないものもあります。 ●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。	1 kg	35分
花粉	花粉を取りたいとき 洗濯物に付いた花粉を、洗濯・脱水槽内で落とし、排水と一緒に流します。	2 kg	10分

消臭除菌コースが使えるもの 使えないもの→(P.14)

- ウール、アクリル製品(強撚糸以外)
 - スーツやスラックスなど
 - 帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外)
 - ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していないもの)
 - 靴やスリッパ
- ・種類によっては運転できないものがあります。商品の取り扱い表示に従ってください。
・接着剤を使用している製品は消臭除菌できません。接着剤が溶けてはがれてしまうおそれがあります。





使いかた

準備	水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる
1	 を押し、電源を入れる
2	 を押し、「消臭除菌」コースまたは「花粉」コースを選ぶ 押すごとにコースが選べます。
3	内ふた、ふたを閉め、  を押す 内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。 また、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。
4	運転終了後、洗濯物を取り出し、 乾燥フィルターをお手入れする→(P.57、58)

温水ミスト(温め自動/90分/180分)を使う (汚れを落ちやすくする・黄ばみを予防する、落とす)

衣類に温水ミストを吹きつけ、衣類を温めます。洗剤の酵素パワーを活性化させ、かくはん洗いをする
ことで、黄ばみの原因となる皮脂汚れを落とします。

機能の使い分け

設定 内容	パネルの 表示	効果と行程内容	容量		おすすめ 洗剤
			洗濯	洗▶乾	
標準		「温水ミスト」を作動させない 〔(温め自動)設定なし：工場出荷時の状態〕	10kg 以下	5.5kg 以下	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
温水 ミスト 温め自動		汚れを落としやすくします。 室温約8℃以下、または水温約13℃以下の場合 に自動で「温水ミスト」を約16分間作動させる	10kg 以下	5.5kg 以下	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
温水 ミスト 90分		黄ばみを予防します。 水温にかかわらず「温水ミスト」を90分間作動 させる	5kg以下		粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
温水 ミスト 180分		黄ばみを落とします。 水温にかかわらず「温水ミスト」を180分間作動 させる	2kg以下		粉末合成洗剤

設定できるコース

- 「温水ミスト」(温め自動) : 「毛布」「デリケート」「ドライ」「槽洗浄」コース、「乾燥」運転以外
- 「温水ミスト」(90分)(180分) : 「標準」コース

こんなときは



- 作動中は、「温水ミスト」が点滅し、動作終了後、消灯します。
- 「温水ミスト」作動中に一時停止を押しても、すぐにフタロックが解除しない場合があります。
- 「温水ミスト」設定時は、一時停止を押しても、洗い・すすぎ・脱水などの運転内容を変更することはできません。
- 「温水ミスト」設定時は、乾燥フィルターが湿ることがありますが、異常ではありません。
- 洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている状態で運転を開始した場合は解除されます。
- 「温水ミスト」(温め自動)(90分)(180分)を設定するときは、衣類の取り扱い表示に従ってください。
・「温水ミスト」は、衣類の温度が約30℃～40℃になります。衣類の取り扱い表示が30℃以下の場合は、洗わないでください。
・手洗い指定や、水洗いができない衣類は洗わないでください。
- 衣類を傷めたり、色移りしたりすることがあります。色柄ものと白物は分け洗いをしてください。
- 衣類の量、汚れ、洗剤の種類によって効果は異なります。

「温水ミスト」(温め自動)の使いかた



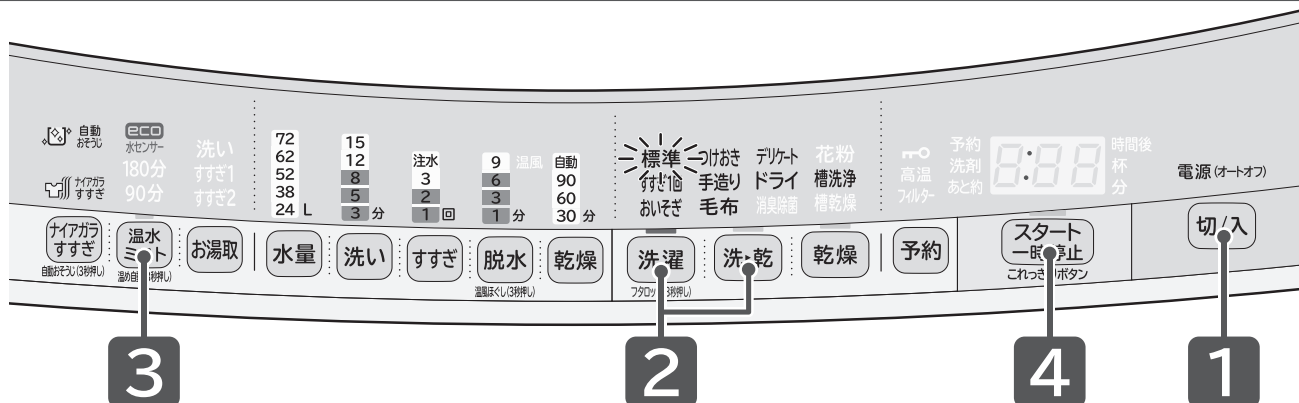
を3秒以上押す

設定完了を表示と音でお知らせします。

(消灯) 	(温め自動)設定なし (工場出荷時)	「ピー」音で お知らせします
(点灯) 	(温め自動)設定あり	「ピッ」音で お知らせします

- 「設定あり」を設定すると、次回電源を入れたときは、「温水ミスト」(温め自動)が「設定あり」になっています。
- (温め自動)を設定している場合に、室温や水温が低い(室温約8℃以下、または水温約13℃以下)ときは、通常運転より、運転時間が約16分間長くなります。

「温水ミスト」(90分)・「温水ミスト」(180分)の使いかた



準備 水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14~17)

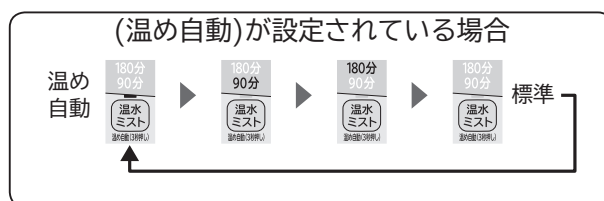
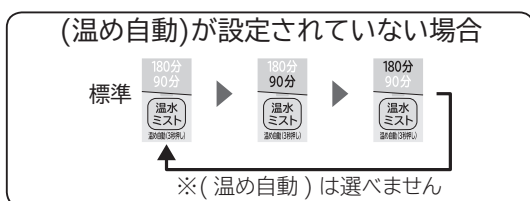
1 **切/入** を押し、電源を入れる

2 **洗濯** または **洗・乾** を押し、コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。

3 **温水ミスト** を押し、行程内容を設定する

押すごとに表示が切り替わり、変更することができます。



4 **スタート一時停止** を押す

洗濯物の量が自動測定され、洗剤量(目安)が表示されます。
洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

5 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れて内ふた、ふたを閉める →(P.18~21)

内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。
また、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。

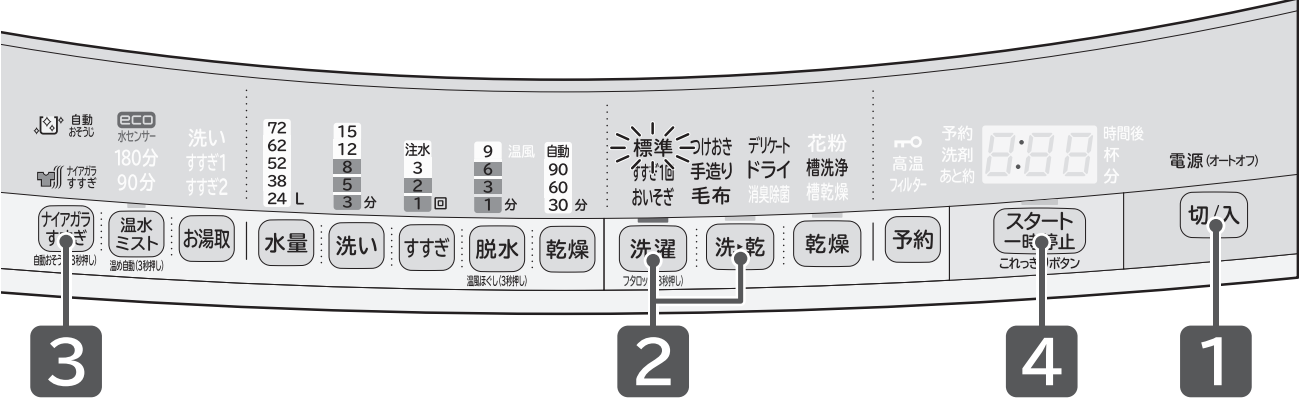
6 運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗▶乾」運転時)をお手入れする →(P.56~58)

- 「温水ミスト」(90分)(180分)を設定している場合は、「温水ミスト」が作動するため、
・通常運転より、運転時間が約90分間、または約180分間長くなります。
・通常運転より、消費電力が増えます。
- 日光などで変色した黄ばみは落ちません。すべての黄ばみが落ちるわけではありません。

ナイアガラすすぎを使う

たっぷりの水を使い、高速脱水させ洗剤を落とします。いつも以上にしっかりすすぎたいときにおすすめします。

使いかた



- 準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14～17)
- 1

切/入

を押し、電源を入れる
- 2

洗濯

または

洗・乾

を押し、「標準」コースまたは「つけおき」コースを選ぶ
押すごとにコースが選べます。
- 3

ナイアガラ
すすぎ

を押す
押すごとに表示が切り替わります。
設定完了を表示とブザーでお知らせします。
すすぎは、自動で「2回」が設定されます。

<div>ナイアガラ すすぎ</div>	設定なし (工場出荷時)	「ピー」音で お知らせします
<div>ナイアガラ すすぎ</div>	設定あり しっかりすすぎたいとき。	「ピッ」音で お知らせします
- 4

スタート
一時停止

を押す
洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。
- 5

洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れて内ふた、ふたを閉める →(P.18～21)
内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。
また、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。
- 6

運転終了後、洗濯物を取り出し、
**糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗・乾」運転時)をお手入れする
→(P.56～58)**

運転終了後、ナイアガラすすぎの設定は自動で解除されます。
運転のたびに設定してください。

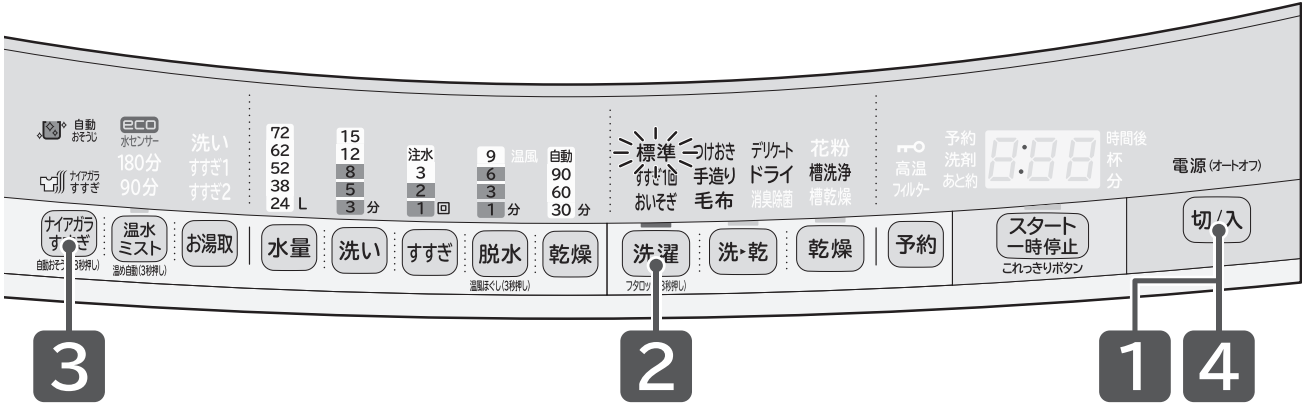
自動おそうじを使う

洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着しやすい汚れなどを、水道水を使用して自動で洗い流します。
気持ちよく洗濯をするために、設定することをおすすめします。
また、「槽洗淨」コースを併用することで、気持ちよくお使いいただけます。→(P.64)

設定できないコース

「毛布」「デリケート」「ドライ」「槽洗淨」コース

使いかた



ナイアガラすすぎを使う
自動おそうじを使う

準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14~17)

1

切/入

を押し、電源を入れる

2

洗濯

を押し、コースを選ぶ



押すごとにコースが選べます。

3

ナイアガラ
すすぎ

を3秒以上押す

押すごとに表示が切り替わります。
設定完了を表示とブザーでお知らせします。
一度の設定で、毎回作動します。

	設定なし (工場出荷時)	「ピー」音で お知らせします
	設定あり 洗濯槽の洗淨をしたい とき。	「ピッ」音で お知らせします

4

切/入

を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

手動で「脱水」のみ、脱水「1分」、または「脱水」なし(表示を消す)を設定した場合は、「自動おそうじ」は自動で解除(消灯)されます。

eco水センサーシステムを使う

「水の硬度」「水温」「洗剤のすすぎやすさ」「布質」「布量」「すすぎ具合」「脱水具合」を検知し、洗剤量表示、使用水量、運転時間が自動で調節されます。

作動しない場合（その回の運転のみ自動で解除されます）

- 「標準」コースを設定しても、洗い時間など手動で内容を変更した場合や、「温水ミスト」「ナイアガラすすぎ」を設定した場合。
- 洗濯・脱水槽内に約24L以上の水が入った状態で運転を開始した場合。
- 洗濯途中で行程を変更した場合。
- 最終すすぎをお湯取運転にした場合。
入浴剤や風呂水の汚れ具合の影響を避けるため、風呂水の水硬度は判定されません。

こんなときには

- 洗剤量表示、または運転時間が変化しない(減らない)
 - ・お湯取運転をしている場合
 - ・洗剤量(目安)表示が0.3杯の場合
 - ・お住まいの地域(水の硬度や水温)、使用条件(洗剤の種類や投入量、汚れの種類や量)によっては変化しないことがあります。
硬水地域や水温が低い場合は、洗剤の泡立ちがわるいため、洗剤量、運転時間を減らしません。
同じ地域であっても、水道水を供給する浄水場によって、その水硬度は異なります。
- すすぎ設定が1回に変化する、または変化しない(減らない)
 - ・濃縮洗剤(すすぎ1回専用洗剤)の場合に、洗剤のすすぎやすさを検知して、すすぎ回数が増減します。
洗剤の種類や投入量によっては、変化しない場合があります。
 - ・洗剤の種類や量を計測して、洗剤のすすぎやすさを制御しています。
洗剤の種類によっては、すすぎ回数を減らしません。

使いかた

準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14~17)

1

 を押し、電源を入れる

2



 または  を押し、「標準」コースを選ぶ

「標準」コースのみ設定できます。

3

 を3秒以上押す

設定完了を表示とブザーでお知らせします。
「設定なし」を設定すると、「ecoセンサー」システムは作動しません。

	設定あり (工場出荷時)	「ピッ」音で お知らせします
	設定なし	「ピー」音で お知らせします

4

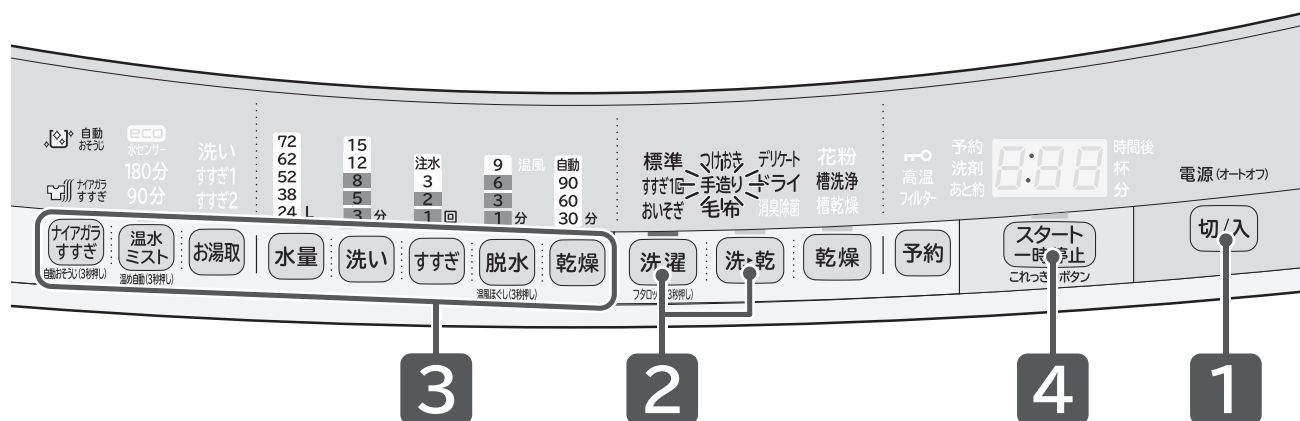
 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

手造り(自分でコースを造る)を使う

お好みの運転内容を変更して記憶させることができます。
工場出荷時の初期設定は、洗濯「標準」コースが設定されています。

使いかた



準備	水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14~17)
1	切/入 を押し、電源を入れる
2	洗濯 または 洗・乾 を押し、「手造り」コースを選ぶ
3	水量 洗い すすぎ 脱水 乾燥 いずれかを押し、行程内容を設定する
4	スタート を押し スタートボタンを押すと、設定が記憶されます。
5	洗剤量(目安)に従って、 洗剤、漂白剤、柔軟剤 を入れて内ふた、ふたを閉める→(P.18~21) 内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。 また、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。
6	運転終了後、洗濯物を取り出し、 糸くずフィルター、乾燥フィルター (「洗・乾」運転時)をお手入れする →(P.56~58)

お好みの設定で運転する

各行程を押すごとに、設定を変更することができます。
コースによっては設定を変更できないこともあります。→(P.48)

水量・洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する

ボタン	パネル表示
水量	<p>無表示(洗濯物の量が自動計測されます)</p>
洗い	<p>無表示</p>
すすぎ	<p>無表示</p> <p>「注水」が消灯のときはためすすぎになります。</p>
脱水	<p>無表示</p>
乾燥	<p>「自動」は洗濯物の乾きを検知して運転します。</p>

水量を手動で変更する

「標準」コースの自動設定の水量は、24～62Lで表示されます。

水量「72L」にする場合

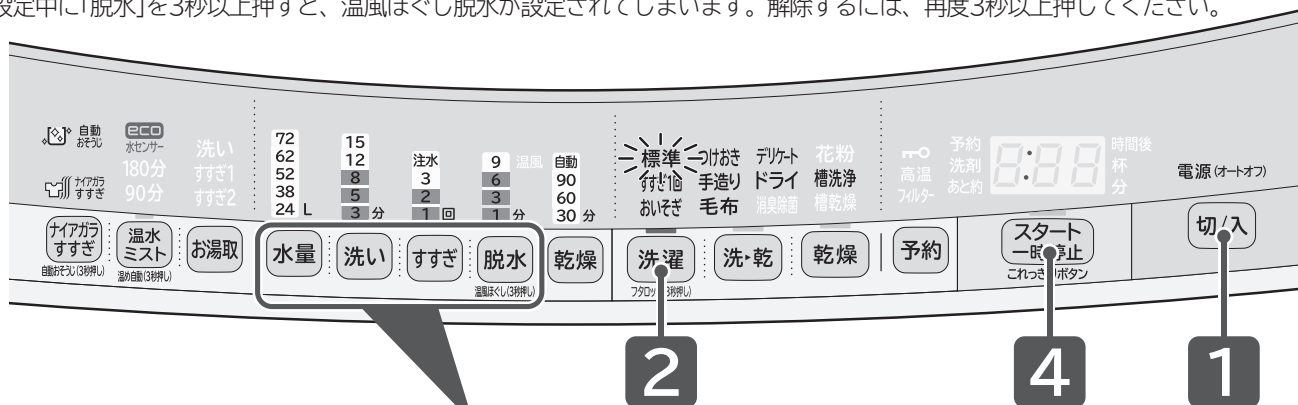
- 1 **切/入** を押し、電源を入れ、**洗濯** または **洗・乾** を押し、コースを選ぶ
- 2 **水量** を押し、「72L」を設定する
- 3 **スタート一時停止** を押し、運転させる

「脱水のみ」などの個別運転をする

洗い・すすぎ・脱水のみの設定したり、それぞれを組み合わせで運転することができます。
設定内容は記憶されないため、よく使う運転内容は「手造り」コースに登録すると便利です。→(P.45)
ここでは、例として「脱水のみ」を行う場合について説明します。

- 準備** 水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる
- 1** 内ふた、ふたを閉め、**切/入** を押し、電源を入れる
- 2** **洗濯** を押し、「標準」コースを選ぶ
- 3** **脱水** を押し、好みの脱水時間を設定する
- 4** **スタート一時停止** を押す

設定中に「脱水」を3秒以上押すと、温風ほぐし脱水が設定されてしまいます。解除するには、再度3秒以上押してください。



運転内容の設定	3					備考
	水量	洗い	すすぎ	脱水	お湯取	
脱水のみ※1				脱水		好みの脱水時間を設定してください。(1分、3分、6分、9分)
排水のみ※1				脱水		1分を設定してください。洗濯・脱水槽が回転します。
洗いのみ	水量	洗い				洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
すすぎのみ	水量		すすぎ			洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
洗いとすすぎ	水量	洗い	すすぎ			洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
洗いと脱水	水量	洗い		脱水		—
すすぎと脱水	水量		すすぎ	脱水		—
水道水をためる	水量			脱水		洗濯・脱水槽に水がたまったまま停止します。 「脱水」を数回押して、好みの「水量」のみ表示させる。 (洗い・すすぎ・脱水の表示を消す)
風呂水をためる	水量	洗い			お湯取	洗濯・脱水槽に風呂水がたまったまま停止します。

※1：「脱水のみ」「排水のみ」を設定したとき、残時間が設定時間よりも長く表示されます。
(脱水の前に洗濯物の片寄りを直したり、排水したりするため、時間がかかります)

お好みの設定で運転する つづき

運転内容と変更できる内容

標準 : 標準設定内容 すすぎ : 各ボタンで切り替えできる内容

コース (最大洗濯/乾燥容量)	水量	洗い	すすぎ	
			1回目	2回目
標準	24~62L	8分	回転シャワーすすぎ	ためすすぎ
	24~72L※2	3、5、8、12、15分※1	ためまたは注水すすぎ1~3回※1	
すすぎ1回	24~62L	8分	ためすすぎ	—
	24~72L※2	3、5、8、12、15分※1	ためまたは注水すすぎ1回	
おいそぎ	24~52L	5分	ためすすぎ	—
	24~72L※2	3、5、8、12、15分※1	ためまたは注水すすぎ1~3回※1	
つけおき	24~72L	60分 (表示は15分)	ためすすぎ	ためすすぎ
	24~72L※2		ためまたは注水すすぎ1~3回※1	
手造り	24~72L	8分	ためすすぎ	ためすすぎ
	24~72L※2	3、5、8、12、15分※1	ためまたは注水すすぎ1~3回※1	
毛布	72L	25分 (表示は15分)	注水すすぎ	注水すすぎ
	24~72L			
デリケート	62L	8分	ためすすぎ	ためすすぎ
	24~72L	3、5、8、12、15分※1	ためまたは注水すすぎ1~2回※1	
ドライ	38L	8分	ためすすぎ	ためすすぎ
	24、38L	3、5、8分※1	ためすすぎ1~2回※1	

※1 : 「洗い」「すすぎ」「脱水」の表示を消したときは運転しません。

所要時間の目安

所要時間の目安は、運転内容を変更した場合、実際の時間と異なります。

- 所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
- 所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 残時間は1分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示されるので、残時間が増える場合があります。乾燥運転中に残時間が「10分」、「20分」と点滅表示されてから1~2時間変わらないときがありますが、異常ではありません。

- 電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。(洗濯の「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「つけおき」「手造り」コースの場合)
- 運転スタート後に運転内容を変更するときは、「一時停止」ボタンを押してから変更してください。「洗い」行程終了後は、運転内容は変更できません。
- すすぎ運転中に水量を変更するときは、「一時停止」ボタンを押してから「水量」ボタンを押してください。
- 洗濯物の量や種類によっては、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
- 「おいそぎ」コースでは、少量で軽い汚れであれば、約3kg以下を約20分で洗えます。

脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間と異なります)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
6分	1分	自動	自動	36分	1時間～ 6時間半	30分～ 6時間
1、3、6、9分※1		30、60、90分、自動	30、60、90分、自動	約(20～80分)		
6分	1分	自動	—	35分	1時間～ 6時間半	—
1、3、6、9分※1		30、60、90分、自動		約(20～60分)		
3分	1分	自動	—	26分	1時間～ 6時間半	—
1、3、6、9分※1		30、60、90分、自動		約(15～80分)		
6分	1分	自動	—	106分	2時間～ 8時間	—
1、3、6、9分※1		30、60、90分、自動		約(80～130分)		
6分	1分	自動	—	50分	1時間～ 6時間半	—
1、3、6、9分※1		30、60、90分、自動		約(20～80分)		
9分	1分	自動	—	63分	4時間	—
1、3、6、9分※1				約(40～70分)		
1分	—	—	—	36分	—	—
1、3、6分※1				約(15～60分)		
1分	—	—	100分 (表示は90分)	29分	—	100分 (表示は90分)
1、3、6分※1				約(15～40分)		

※2：「水量」の表示を消したときは自動計測されます。

残時間表示の見かた

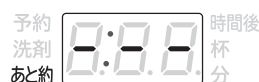
表示例：1時間30分の場合



表示例：30分の場合



表示例：10時間以上または洗濯物の量を自動計測している場合



表示の見かた (☼は点滅を表します)

表示例：「ほぐし」運転中



表示例：「洗剤量(0.9杯)」表示



表示例：「洗い(8分)」運転中



表示例：「すすぎ1」運転中
(すすぎ2回設定時)



表示例：「乾燥」運転中
(乾き具合を調節中)



表示例：「脱水(6分)」運転中



表示例：「乾燥(自動)」運転中



予約運転をする

運転終了予定時間を1時間単位で3～24時間後までの間で設定することができます。
出かけている間や、夜間に運転させたいときなどに便利です。

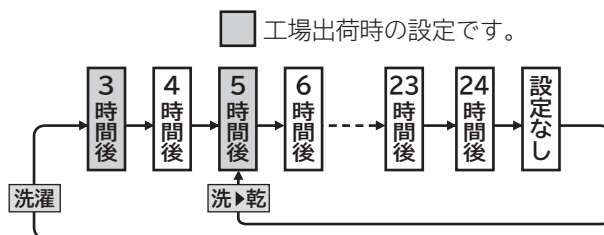
予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

予約時間とは、運転終了予定時間です。

例えば、今から5時間後に終了させたい場合、予約時間は「5時間後」になります。

予約 を押しごとに設定が切り替わります。

(長押しすると、予約時間が連続で切り替わります)



3～24時間後で設定可能	「洗濯」運転
5～24時間後で設定可能	「洗▶乾」運転

設定できないコース

洗濯「デリケート」「ドライ」「槽洗浄」コースおよび「乾燥」運転

こんなときには

予約内容の確認：**予約** を押し

(押している間、予約運転の内容が表示されます)

予約の取り消し：**切/入** を押し、電源を切る

(電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます)

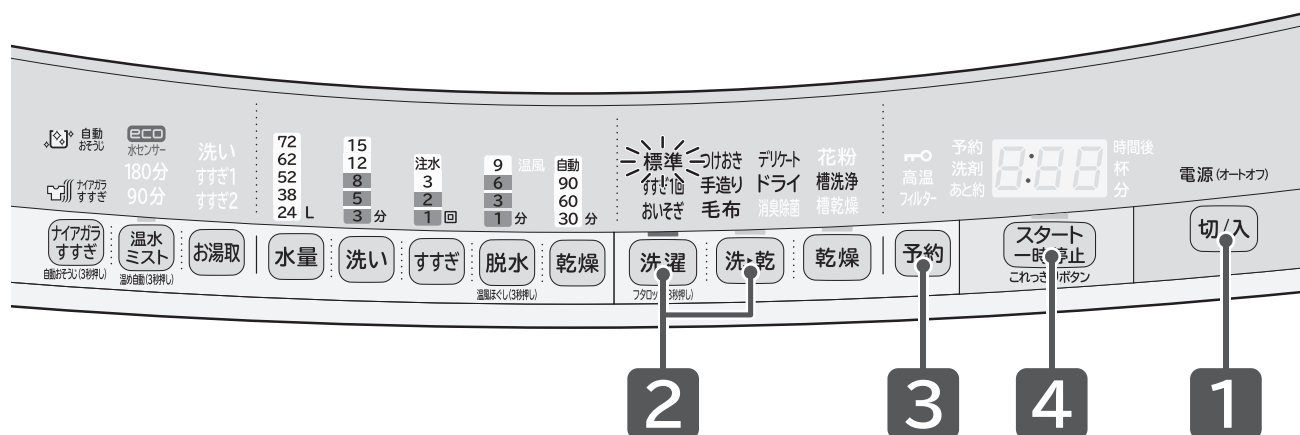
予約の変更：**切/入** を押し、電源を切り、初めからやり直す

衣類の追加：電源を切らずに、洗濯物を入れる

(予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。洗濯物を入れ過ぎると
汚れ落ちが悪くなったり、乾きムラの原因になります)

- 洗濯物の量や布質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。
- 予約運転をするときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。
- 洗濯物のしわを防ぐため、運転終了後は洗濯物を早めに取り出し干してください。
長時間放置すると、においの原因になります。
- 「洗▶乾」運転する場合は、ふんわりガード「設定あり」にすることをおすすめします。→(P.54)
- 予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。
- 設定した予約時間よりも運転時間が長い場合は、すぐに運転が開始されます。

使いかた



準備

水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14~17)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 または **洗・乾** を押し、コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。

各機能の設定・解除をする→(P.29)

お好みの設定で運転する→(P.46~49)

3

予約 を押し、運転終了予定時間を設定する

4

**スタート
一時停止** を押す

洗濯物の量が自動測定され、洗剤量(目安)が表示されます。

洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合、洗濯物の量は自動計測されません。

5

洗剤量(目安)に従って、

液体洗剤、柔軟剤を入れて内ふた、ふたを閉める→(P.18~21)

運転内容を表示したあと、「予約」のみが表示されます。

内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。

また、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。

6

運転終了後、洗濯物を取り出し、

**糸くずフィルター、乾燥フィルター(「洗▶乾」運転時)をお手入れする
→(P.56~58)**

便利な使いかた

運転スタート音・終了予告音・終了音の設定

運転スタート・終了予告音・終了時のメロディ音を同時に変更することができます。
終了予告音は、個別に消すことができます。

工場出荷時は「メロディ」が設定されています。設定を変更するときは

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗・乾 を3秒以上押す



メロディ (工場出荷時) → ブザー → 音なし (受付音「ピッ」)

3

切/入 を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

終了予告音の設定

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。

(「洗▶乾」運転および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります)

工場出荷時は「設定なし(音なし)」が設定されています。設定を変更するときは

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

スタート一時停止 を3秒以上押す



音なし(工場出荷時) 「ピッ・ピッ・ビー」 ↔ 音あり 「ピッ・ピッ・予告音メロディ」

「運転スタート・終了予告音・終了音の設定」によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

「音あり」を設定しても、「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」が「音なし」に設定されていると、終了予告音は鳴りません。

3

切/入 を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

●脱水中、洗濯物の片寄りで脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

脱水後の洗濯物をやわらかく仕上げる（温風ほぐし脱水）

脱水時に温風を吹きかけることで、洗濯物を温かくやわらかな状態に取り出すことができます。

設定できないコース

「毛布」「デリケート」「ドライ」コース、「洗▶乾」「乾燥」運転

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは



1

切/入 を押し、電源を入れる

2

脱水 を3秒以上押す ▶

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (工場出荷時)	「ピー」音で お知らせします
	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

3

切/入 を押し、電源を切る

- 変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
- 洗濯物の容量が約6kg以上の場合、衣類を傷める場合があるため、「温風ほぐし脱水」動作を行いません。
- 「温風ほぐし脱水」中に一時停止させると、高温表示が点滅することがあります。
高温表示点滅中はふたを開けることはできません。
- 「温風ほぐし脱水」が「設定あり」の場合、洗濯運転の最終脱水後、温風運転を約4～6分行います。
なお、水温が低い場合は、温風運転時間が長くなる場合があります。
- 「温風ほぐし脱水」動作中に「一時停止」ボタンを押すと、電源が切れます。
- 「温風ほぐし脱水」が「設定なし」の場合、洗濯運転の最終脱水後、「ほぐし脱水」を約2～4分行います。
すすぎ、または脱水から運転を開始した場合、「ほぐし脱水」は行いません。

乾き具合を調節する

洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に乾き具合を調節することができます。

設定できないコース

「毛布」「ドライ」「消臭除菌」「花粉」コース、「洗▶乾」「乾燥」運転の「30/60/90分」

工場出荷時は「標準」が設定されています。設定を変更するときは

1

切/入 を押し、電源を入れる



2

洗▶乾 または 乾燥 を押し、「標準」コースを選ぶ

3

乾燥 を3秒以上押す ▶

設定完了を表示と音でお知らせします。

	標準： 工場出荷時	「ピー」音で お知らせします
	しっかり： 乾きがわるいとき	「ピッ」音で お知らせします

4

切/入 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

便利な使いかた つづき

すすぎの時間を長くする（回転シャワー）

洗濯・脱水槽を回転させ、衣類に水をかける回転シャワーすすぎの時間を長くすることができます。

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

すすぎ を3秒以上押す
設定完了を表示と音でお知らせします。

8:8.8

設定なし
(工場出荷時)

「ピー」音で
お知らせします

8:8.8

設定あり

「ピッ」音で
お知らせします

3

切/入 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

乾燥後の洗濯物をふんわり仕上げる（ふんわりガード）

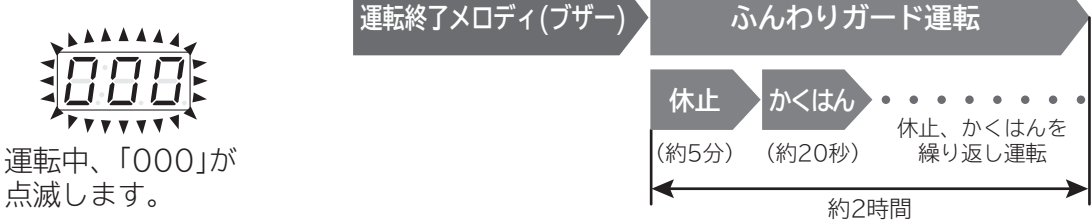
乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり仕上げるため、かくはん運転を行います。
ふんわりガード運転中は、そのままふたを開けることができます。

設定できないコース

「毛布」「ドライ」「消臭除菌」「花粉」「槽洗浄」「槽乾燥」コース

ふんわりガード運転の内容

約20秒間のかくはん動作が5分間隔で約2時間運転されます。ふたを開けた時点で運転は自動で終了され、電源が切れます。



洗濯液を2度使う

汚れの少ないものと汚れの多いものを2度に分けて洗うことができます。

1

1回目は汚れの少ないものを洗う

- 1 「洗いのみ」を設定する→(P.47)
- 2 水量に合わせて洗剤を入れる
- 3 「洗い」終了後、ぬれたままの洗濯物を取り出す

1回目の
洗濯物



洗いのみ



濡れた
ままの
洗濯物

2

2回目は汚れの多いものを洗う

- 1 1回目の洗濯液を利用して、お好みのコースを運転する
- 2 洗濯物に応じた水量を設定する
- 3 洗濯終了後、洗濯物を取り出す

2回目の
洗濯物



洗い→すすぎ→脱水



3

1回目に洗い終わった洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる

- 1 「すすぎと脱水」を設定する→(P.47)
- 2 1回目と同じ水量を設定する

1回目の
濡れた
洗濯物



すすぎ→脱水



4

運転終了後、洗濯物を取り出す

お手入れをする

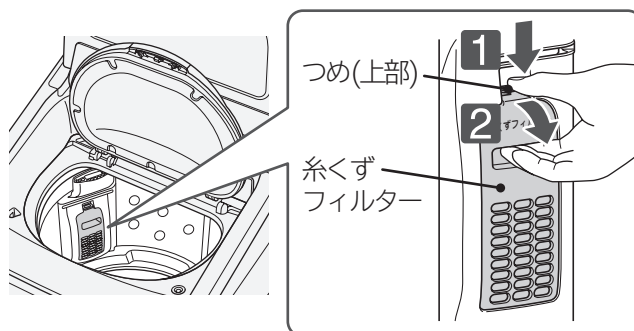
長くお使いいただくため、こまめにお手入れをしてください。
お手入れ方法について説明します。

糸くずフィルター

洗濯、洗濯～乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。

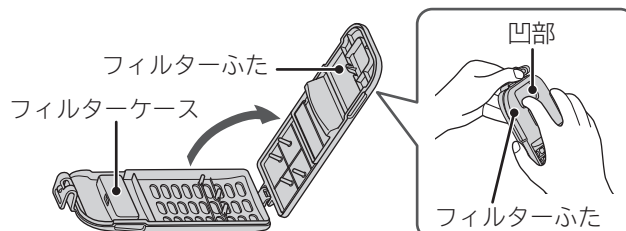
1 糸くずフィルターを取り外す

- 1 糸くずフィルターのつまめ(上部)を、押したまま
- 2 手前に倒し、取り外す



2 フィルターケースを開ける

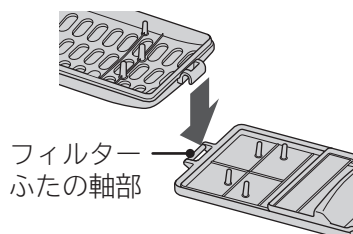
フィルターふたの凹部に指を掛け、開けてください。



3 糸くずフィルター内に付着した糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

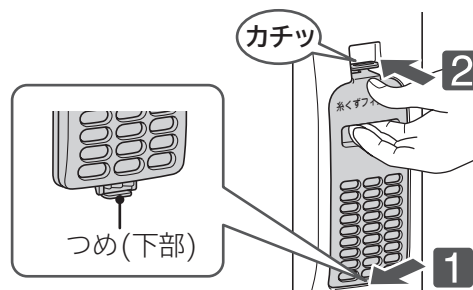
お手入れ中にふたが外れた場合

フィルターケースをフィルターふたの軸に合わせて、垂直に押し込んでください。



4 フィルターふたを閉め、糸くずフィルターを取り外した位置に取り付ける

- 1 糸くずフィルターのつまめ(下部)を、取り外した位置に入れる
 - 2 糸くずフィルターのつまめ(上部)を、「カチッ」と音がするまで押す
- 確実に取り付けないと、運転中に糸くずフィルターが外れる場合があります。



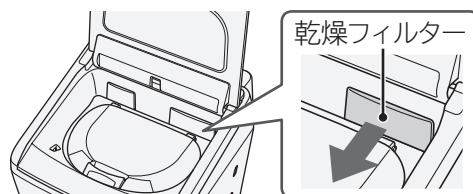
- 糸くずフィルターを取り外したあとの洗濯・脱水槽の穴に、硬貨やヘアピンなどを落とさないように注意してください。
- 糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。洗濯物を傷める場合があります。

お願い 糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、販売店で買い求めください。→(P.79)

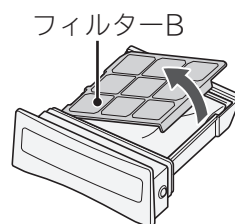
乾燥フィルター

乾燥運転終了後、毎回お手入れをしてください。乾燥運転を行わない場合でも、結露などにより乾燥フィルターが湿ることがあり、放置するとカビが発生するおそれがあります。こまめにお手入れをしてください。

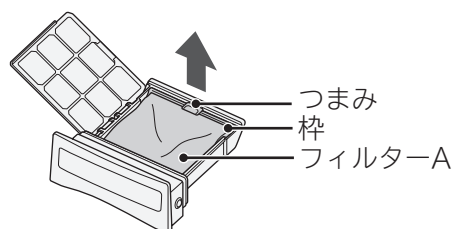
1 乾燥フィルターを手前に引き出す



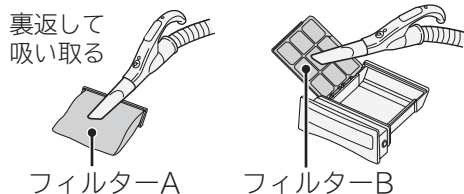
2 フィルターBを開く



3 フィルターAのつまみを持って、垂直に引き上げ、取り外す

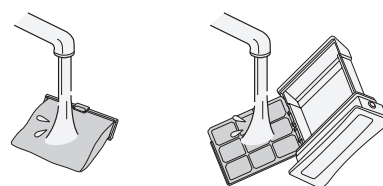


4 フィルターA、Bのネットに付着したほこりを、掃除機で吸い取る



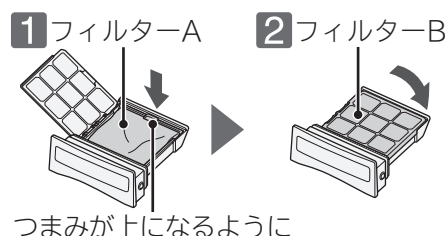
汚れがひどい場合

手でやさしく水で洗い流してください。洗剤、漂白剤は使用しないでください。よく乾かしてから取り付けてください。



5 フィルターを取り付ける

- 1 フィルターAを乾燥フィルター本体に取り付ける
- 2 フィルターBを閉じる



6 乾燥フィルターを引き出した位置に取り付ける

- 取り付けていない場合、「C15」が表示されます。→(P.67)
- 取り付けたあと電源を入れ、「フィルター」が表示されている場合は、スタートボタンを押すと消えます。

乾燥フィルターを取り付けていないと、「洗濯」運転も「乾燥」運転もできません。

お願い 乾燥フィルターは消耗品です。乾燥フィルターのネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。→(P.80)

お手入れをする つづき

乾燥フィルター差し込み口

乾燥フィルターのお手入れをしても、「フィルター」が表示された場合は、付属品のスイコミノズルを使用して、乾燥フィルター差し込み口のお手入れをしてください。

確認

乾燥フィルター差し込み口の奥側にほこりが付着しているときがあります。付着したほこりが乾いているかを確認してください。ほこりが湿った状態でお手入れをすると、掃除機の故障の原因になります。

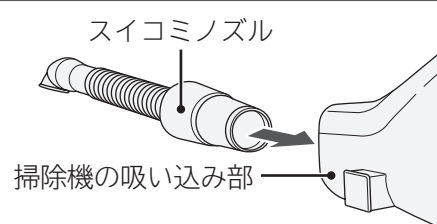
1

乾燥フィルターを引き出す

乾燥フィルター差し込み口に手や指を入れないでください。取り付け内部が狭いため、けがをするおそれがあります。

2

付属品のスイコミノズルを掃除機の吸い込み部に取り付ける

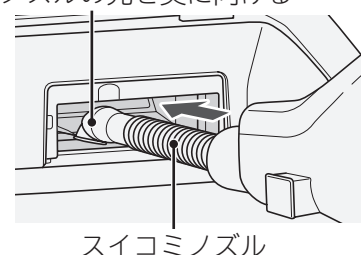


3

乾燥フィルター差し込み口の奥に付着したほこりを掃除機で吸い取る

乾燥フィルター差し込み口が乾いている状態で行ってください。ほこりに含まれている水分による掃除機の故障を防ぐためです。

ノズルの先を奥に向ける



4

乾燥フィルターを引き出した位置に取り付ける

取り付けたあと電源を入れ、「フィルター」が表示されている場合は、スタートボタンを押すと消えます。

洗剤トレイ（洗剤・漂白剤投入口）

洗剤や漂白剤が付着しているときや、ほこりが付着して汚れているときは、お手入れしてください。

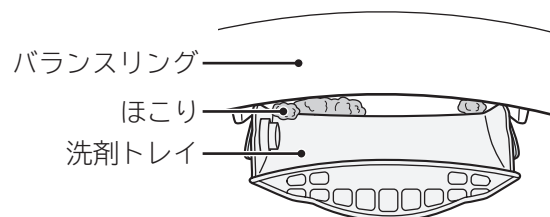
1

洗剤トレイを開ける

2

洗剤トレイの汚れをふき取る

- 洗剤が残っている場合は、ふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)を使用して、歯ブラシなどで掃除してください。
- 乾燥運転時に発生したほこりが、洗剤投入部に付着している場合は、ふき取ってください。
(特にタオルなどを乾燥した場合)



3

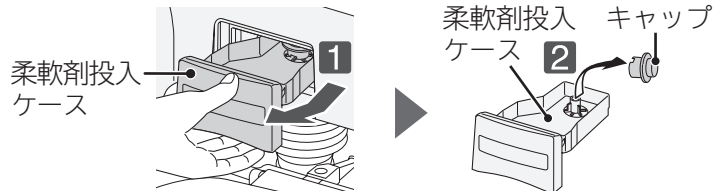
水気をふき取り、洗剤トレイを閉める

柔軟剤投入ケース

柔軟剤が付着しているときや、汚れているときは、洗い流してください。

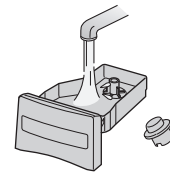
1 柔軟剤投入ケースを引き出し、キャップを取り外す

- 1 柔軟剤投入ケースを手前に引き、斜め上方向に引き抜く
- 2 柔軟剤投入ケースからキャップを取り外す

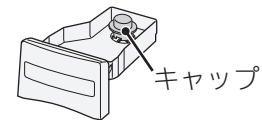


2 柔軟剤投入ケース、キャップの汚れを洗い流す

水気をふき取ります。
汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分間浸し、
歯ブラシなどで掃除してください。



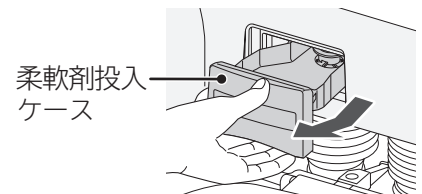
3 キャップを取り付け、柔軟剤投入ケースを取り外した位置に取り付ける



柔軟剤投入ケース差し込み口

柔軟剤が付着しているときや、汚れているときは、お手入れしてください。

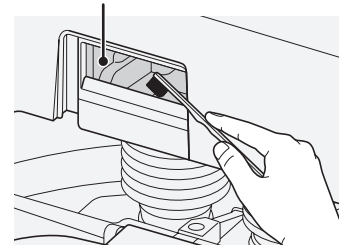
1 柔軟剤投入ケースを手前に引き、斜め上方向に引き抜く



2 柔軟剤投入ケース差し込み口を歯ブラシなどで内部を掃除する

柔軟剤投入ケース差し込み口周囲は、湿った布で
ふき取ってください。

柔軟剤投入ケース差し込み口



3 柔軟剤投入ケースを取り外した位置に取り付ける

4 電源を入れ、脱水「1分」を運転する (お手入れした水を排水するためです)

お手入れ つづき

本体

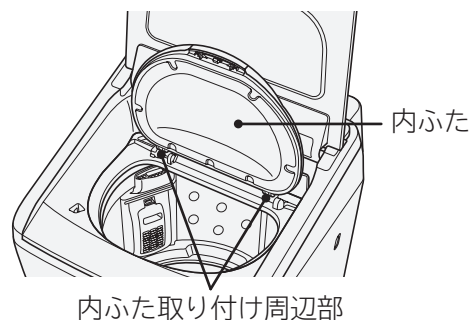
水滴が付着しているときや、汚れているときは、お手入れをしてください。

- 本体の水滴や汚れ、ふたなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤や柔軟剤が付着しているときは、柔らかい布でふき取ってください。
放置すると傷みやさびが発生し、破損することがあります。
- 本体各部に直接水をかけないでください。
- ふたのガラス面は、柔らかい布でふき取ってください。
薬品やガラスクリーナーなどは使用しないでください。
周辺の部品がさびたり、破損したりすることがあります。
- 次のような薬品・洗剤は使用しないでください。
・ベンジン ・シンナー ・クレンザー(粉末タイプ) ・アルカリ性洗剤 ・弱アルカリ性洗剤 ・ワックス

内ふた

内ふたや、その周辺に糸くずや水滴などが付着しているときは、お手入れをしてください。

- 内ふたまわりに付着した糸くずなどを取り除いてください。
- 内ふたの取り付け周辺部に洗剤、漂白剤、柔軟剤が付着しているときや汚れているときは、湿った布でふき取ってください。
洗剤などの付着により、内ふた開閉時に音が発生する場合があります。
また、内ふたの金属部分に洗剤などが付着していると、さびが発生することがあります。
- 洗濯中に飛んだ水や結露した水が、内ふたの内側に残る場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。



洗濯・脱水槽

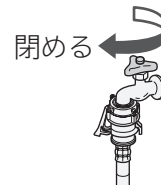
汚れているときは、お手入れをしてください。洗濯・脱水槽に付いたさびは、湿った布にクリームクレンザーを含ませてふき取ってください。

- 金属たわしでこすらないでください。
- ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合はさびが発生することがあります。
 - ・ヘアピンなどの金属類が長時間接触しているとき
 - ・鉄粉や赤さびの混じった水を使用したとき
 - ・洗濯・脱水槽内や内ふた周辺の金属部分に、塩素系漂白剤や洗剤、柔軟剤がついたまま長時間放置したとき
- 運転終了後に、給水経路に残った水が注水口から垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。
- 汚れやにおいが気になるときは、「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.64)
- 洗濯・脱水槽を乾かしたいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.64)
- 次のような薬品・洗剤は使用しないでください。
 - ・ベンジン ・シンナー ・クレンザー(粉末タイプ) ・アルカリ性洗剤 ・弱アルカリ性洗剤 ・ワックス

給水口

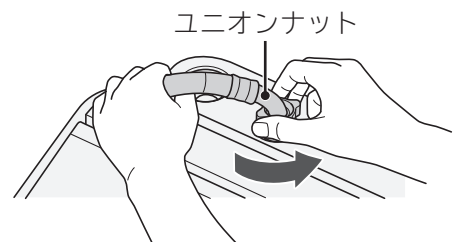
水道水の給水時間が長くなったり、「C01」が表示された場合、お手入れをしてください。
水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 水栓(蛇口)を閉める



2 給水ホース内の水を抜いたあと、給水ホースを外す

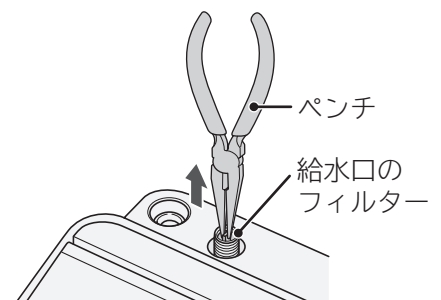
- 1 **切/入** を押し、電源を入れる
- 2 **洗濯** を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ
- 3 **スタート一時停止** を押し、約1分間運転させる
- 4 **スタート一時停止** を押してから **切/入** を押し、電源を切る
- 5 ユニオンナットを緩め、給水ホースを外す



給水ホース内の残水がたれる場合があります。
給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。

3 給水口のフィルターに詰まったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
お手入れが終わったら、忘れずにフィルターを元の位置に戻してください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。



4 給水ホースを給水口に取り付ける →(据付け説明書P.16)

ユニオンナットは確実に締め付けてください。
緩んでいると、水漏れの原因になります。

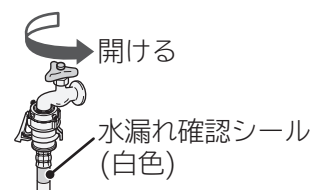
5 水栓(蛇口)を開ける

【水漏れ確認のお願い】

本機の給水ホースには水漏れ確認シールが付いています。(右図)
本シールは水滴が付着すると色が緑色に変わりますので、接続部の水漏れ確認にご利用ください。

(水漏れ確認シールは乾くと白色に戻ります)

※湿気が高い環境下や結露水などにより、水漏れがない場合でも緑色に変わる場合があります。



お手入れ つづき

風呂水吸水口

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れをしてください

- 1 吸水つぎてのフックを押して、お湯取ホースを外す
給水つぎてを風呂水吸水口から取り外し、お湯取ホース内の水を抜いてください。



- 2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする
ポンプフィルター中央部の突起を指またはペンチなどでつまみながら引き上げてください。

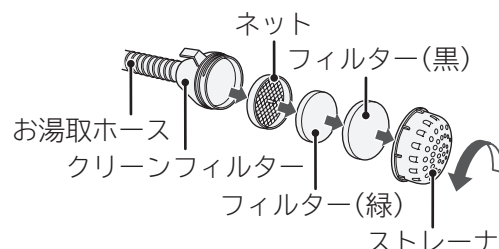


- 3 風呂水吸水口に取り付ける

お湯取ホース・クリーンフィルター

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れをしてください。

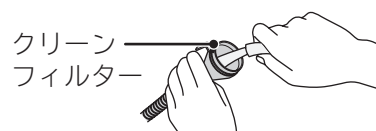
- 1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出す



- 2
 - 1 フィルター、ストレーナを水洗いする
 - 2 ネットは歯ブラシなどで掃除する

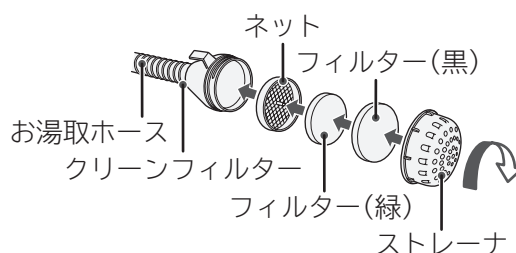


- 3 お湯取ホースの内部をお手入れする
勢いが強めの水道水をお湯取ホースの中に流し、内部のゴミを洗い流します。



- 4 水気をふき取り、取り外した位置に取り付ける

フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすくなり、故障の原因になります。



お願い お湯取ホース・クリーンフィルターは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。→(P.80)

排水口・排水トラップ

月に一度を目安にお手入れをしてください。

また、乾燥時間が長くなったり、「C02」や「C18」が表示されたときにもお手入れをしてください。

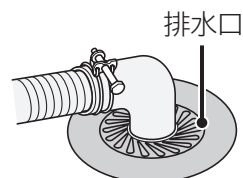
1

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認する

「個別運転をする(「脱水のみ」など)」→(P.47)

2 排水ホースを排水口から外す

排水ホース内の残水が漏れ出る場合があるため、排水口の近くにバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで残水を受けてください。



2

排水ホース内、排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く

排水トラップのお手入れ方法については、排水トラップの取扱説明書をご覧ください。

3

排水ホースを排水口に差し込み、脱水運転を行い、排水されることを確認する


お手入れをしても排水できない場合や、再び「C02」や「C18」が表示されるときは、お買い上げの販売店または、お客様相談センターへお問い合わせください。

- 排水口に糸くずが詰まりやすい場合や、排水口が本体の真下にあり、お手入れしにくい場合は、別売り部品の糸くずボックスをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。→(P.79)
- 排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、水漏れの原因になるので先端が排水配管に確実に差し込まれているかを確認してください。→(据付説明書 P.8)

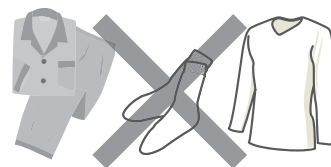
槽洗浄・槽乾燥コースでお手入れをする

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときや、カビの発生を防止したいときにおすすめのコースです。

コースの使い分け

コース	こんなときに	運転時間	風呂水吸水
槽洗浄	洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるとき 	11時間	設定できる
		3時間	
槽乾燥	洗濯・脱水槽を乾かしたいとき 	30分	設定できない

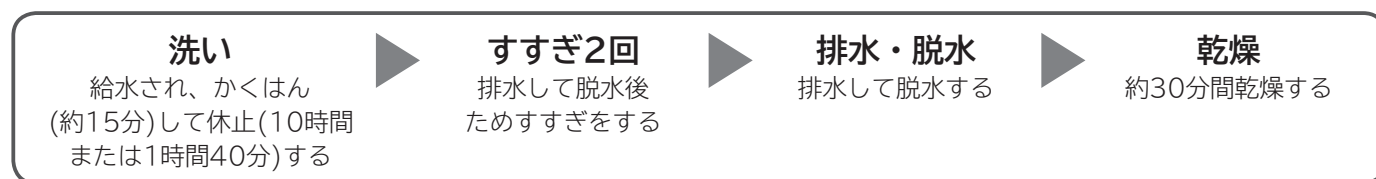
衣類は入れないで
ください



槽洗浄コース

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときに使用してください。洗濯槽クリーナーなどを使い、洗濯・脱水槽に蓄積された石けんかすや黒カビを洗い落とし、約30分間乾燥してにおいを取ります。

●洗濯・脱水槽の動作（11時間コースと3時間コースでは、洗い時間が異なります）



●においが気になるときは：**11時間コース**

一般的に長期間使用すると、石けんかすの蓄積や黒カビなどにより、においが発生しやすくなります。においが気になるときは、11時間コースを運転してください。

●においの抑制には：**3時間コース**

- ・石けんかすの付着や、においの発生を抑制するために、定期的に3時間コースの運転をおすすめします。（1～2か月に一度程度が目安）
- ・洗濯物への糸くず付着が気になるときも使用してください。この場合は、洗濯槽クリーナーは必要ありません。

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合（換気をする）

- 衣類用塩素系漂白剤（「ハイター」など）または、洗濯槽用塩素系漂白剤を使用してください。
- しっかり洗浄したいときは、洗濯機専用の洗濯槽クリーナー「防食剤配合塩素系漂白剤」（例：日立純正洗濯槽クリーナーSK-1・別売り部品）を使用してください。→(P.80)
- 洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に記載の使用上の注意や使用量をよくご覧になり、使用してください。
- 使用量が表示されていない場合は、約500mLを使用してください。
- 酸素系漂白剤や台所用漂白剤は使用しないでください。
泡が多量に発生し、本体の故障や水漏れの原因になります。
- 洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。
付着した場合は、すぐにふき取ってください。



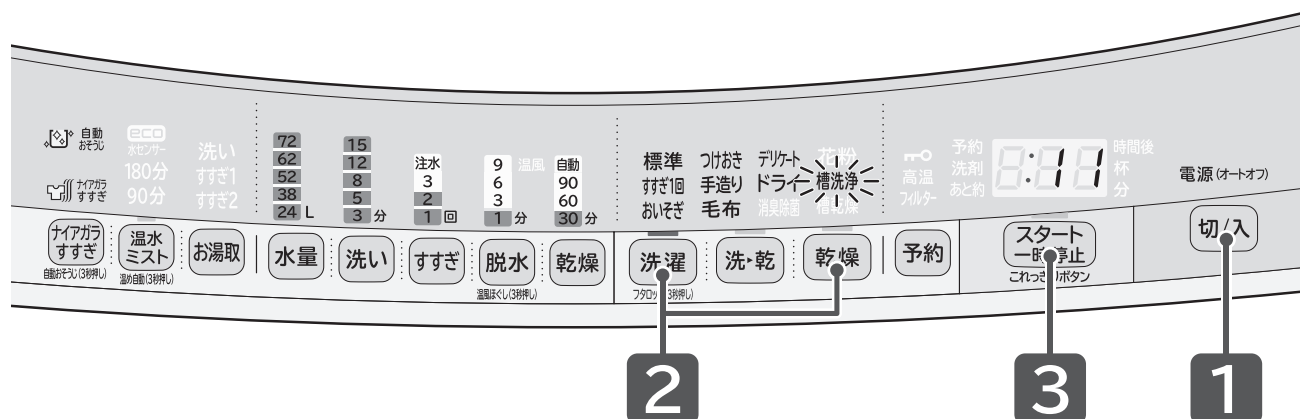
「自動おそうじ」を継続使用している場合

- 「自動おそうじ」を継続使用している場合は、3～4か月に一度程度、衣類用塩素系漂白剤または洗濯槽用塩素系漂白剤を使った3時間コースの運転をおすすめします。

槽乾燥コース

約30分間、洗濯・脱水槽を乾燥します。

使いかた



「槽洗浄」コースの場合

準備	<p>水栓(蛇口)を開ける</p> <p>洗濯槽クリーナーなどを使用する場合は、換気をしてください。</p>
1	<p>切/入 を押し、電源を入れる</p>
2	<p>洗濯 を押し、「槽洗浄(11時間)」または「槽洗浄(3時間)」コースを選ぶ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>8:88 または 8:83</p> <p>(槽洗浄11時間) (槽洗浄3時間)</p> <p>押すごとにコースが点灯します。</p> </div> <p>日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤を、洗濯・脱水槽に直接入れる。 本体表面に付着しないように注意してください。 付着したときは、すぐにふき取ってください。 風呂水を使用する→(P.24~26)</p>
3	<p>内ふた、ふたを閉め、 スタート一時停止 を押す</p> <p>内ふたを閉めるとき、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。</p>
4	<p>運転終了後、 糸くずフィルターをお手入れする →(P.56)</p>

「槽乾燥」コースの場合

準備	<p>水栓(蛇口)を開ける必要はありません</p>
1	<p>切/入 を押し、電源を入れる</p>
2	<p>乾燥 を押し、「槽乾燥」コースを選ぶ</p> <p>押すごとにコースが選べます。</p>
3	<p>内ふた、ふたを閉め、 スタート一時停止 を押す</p> <p>内ふたを閉めるとき、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。</p>

槽洗浄・槽乾燥コースでお手入れをする

お困りのとき

下記以外が表示されたときは→(P.73)

お知らせ表示されたとき

「お知らせ表示」と「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」表示の点滅でお知らせします。















「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」で「お知らせ表示」がされている場合、点滅している行程で運転が停止しています。

そのときは、下の表の「直しかた」に従って運転をしてください。

「お知らせ表示」のみ点滅している場合、運転は終了しています。

電源オートオフ
(自動で電源が
切れる機能)

- 電源を入れたあと、20分以内にスタートをしないと、自動で電源が切れます。
- 一時停止の状態で、1時間以上放置すると、自動で電源が切れます。
- 運転が終了すると、自動で電源が切れます。
- お知らせ表示されたまま12時間以上放置すると、自動で電源が切れます。

お知らせ表示と内容	直しかた		
 給水されません	 スタート 一時停止 を押して 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓(蛇口)を開けてください。 ●給水口のフィルターのお手入れをしてください。→(P.61) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.77、78) 	確認後  スタート 一時停止 を押して 運転開始
 排水されません	 スタート 一時停止 を押して 一時停止	<p>洗濯・脱水槽および排水ホース内に残水がある場合があります。 脱水運転後に以下を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●排水口、排水トラップ、排水ホースのお手入れをしてください。 →(P.63) ●排水ホースを正しく取り付けてください。 →(据付説明書 P.7~10) <ul style="list-style-type: none"> ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・排水ホースを倒していませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースが2m以下にしてください。 	確認後  スタート 一時停止 を押して 運転開始
 (「乾燥」運転時に表示されたとき)	 切/入 を押して 電源を切る	<p>洗濯・脱水槽の中に水が入っている場合、脱水運転を行い、排水してください。</p>	洗濯運転の 「脱水」のみ を行う
 ふたが開いています	「洗い」中 ふたを閉めてください。		ふたを 閉めると 運転再開
	 スタート 一時停止 を押して 一時停止	「洗い」(ドライ、毛布コース、温水ミスト、フタロック設定時)・「すすぎ」・「脱水」中 ふたを閉めてください。 洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたが開かないようにフタロックされます。→(P.13)	確認後  スタート 一時停止 を押して 運転開始
 脱水されません	 スタート 一時停止 を押して 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物が片寄らないように、洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。→(P.17) ●タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物は、ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 ●毛布など大物の洗濯物は、洗濯物の量を減らしてください。 ●水準器の気泡が円の中に入るように、脚キャップで高さを調節してください。→(据付説明書 P.11) 	確認後  スタート 一時停止 を押して 運転開始

お知らせ表示と内容		直しかた	
<div>0:06</div> <div>自動運転(最大4~6時間) で乾燥されません</div>	<div>切/入</div> <div>を押して 電源を切る</div>	<div>●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしている場合は、お手入れしてください。→(P.57、58)</div> <div>●洗濯物を脱水してください。 また、絡みをほぐしてください。</div> <div>●給水してください。(乾燥中も冷却用に水を使います) 「C01」表示されたときの直しかたを確認してください。</div> <div>●排水ホースを正しく取り付けてください。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。</div>	
<div>0:08</div> <div>フタロックされません</div>	<div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 一時停止</div>	<div>ふたを閉めてください。</div>	<div>確認後</div> <div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 運転開始</div>
<div>0:09</div> <div>フタロックが 解除されません</div>	<div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 一時停止</div>	<div>ふたを閉めてください。</div>	<div>確認後</div> <div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 運転開始</div>
<div>0:15</div> <div>フィルター</div> <div>乾燥フィルターが 外れています</div>	<div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 一時停止</div>	<div>乾燥フィルターを差し込み口の奥まで取り付けてください。 (乾燥フィルターは洗濯運転のときも取り付けてください)</div>	<div>確認後</div> <div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 運転開始</div>
<div>0:18</div> <div>脱水されません</div>	<div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 一時停止</div>	<div>●排水ホースを正しく取り付けてください。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。</div> <div>●泡が多量に発生しているときは、一度すすぎを行い脱水してください。→(P.47)</div>	<div>確認後</div> <div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 運転開始</div>
<div>0:19</div> <div>容量が多すぎます</div>	<div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 一時停止</div>	<div>洗濯物の量を減らしてください。 (洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります)</div>	<div>確認後</div> <div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 運転開始</div>
<div>0:20</div> <div>洗濯・脱水槽が 回転しません</div>	<div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 一時停止</div>	<div>●洗濯物の量を減らしてください。</div> <div>●洗濯物の絡みをほぐしてください。</div> <div>●電源コードを延長して使用しないでください。→(P.8)</div> <div>●同じコンセントにほかの機器を接続しないでください。→(P.8)</div>	<div>確認後</div> <div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 運転開始</div>
<div>フィルター</div> <div>乾燥フィルターが 目詰まりしています</div>	<div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 一時停止</div>	<div>●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしている場合は、お手入れをしてください。 →(P.57、58)(ふたを開けると表示は消灯します) (乾燥フィルターのお手入れをしたあとでも、電源を入れると「フィルター」が表示する場合があります)</div>	<div>確認後</div> <div>スタート 一時停止</div> <div>を押して 運転開始</div>

次のような場合は使用を中止し、「エコセンター」へお問い合わせください。→(P.83)

- 上記のC〇〇が表示された場合、「直しかた」の項目を確認しても、何度も繰り返し表示される場合。
- 上記以外のF〇〇、C〇〇が表示された場合、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も繰り返し表示される場合。

お困りのとき つづき

こんな音がしたとき

次のような音は、正常な運転音です。

ホームページから「使いかた動画」をご覧ください。→(P.84)

こんな音がしたときは		音の原因（故障ではありません）
洗濯運転 しているとき	カチッ・ カツカツ	洗い運転と、すすぎ前の脱水運転とを切り替えるときの音です。
	ピー	モーターの運転音です。 ・脱水のとき、洗濯・脱水槽が回転する速度は段階的に速くなるため、回転速度が上がると、音が大きくなることがあります。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	カタン・コン	「毛布」「ドライ」コースの洗い・すすぎ時の槽回転(反転)音です。
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。
	シャー・ シュワシュワ	泡が多量に発生したとき、泡消しのために水を流している音です。 脱水運転中に「自動おそうじ」が作動している音です。
乾燥運転 しているとき	ピー	かくはん翼を回すモーターの運転音です。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	ブォー	温風を吹き出すときのファンの運転音です。 ・乾燥運転中に一時的に大きくなる場合があります。 ・乾燥運転終了後、ファンの運転を止めるときにも音がします。
	シャー	洗濯物から出る湿気を冷やすために水を流している音です。
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。
お湯取運転 しているとき	ウィーン	風呂水が吸水されるとき、お湯取ポンプの運転音です。 ・風呂水の吸水が始まったとき、風呂水がなくなったとき、正しく風呂水吸水されなくなったときに、ポンプの運転音が大きくなる場合があります。
	ポコ・ポコ	風呂水が吸水されるときに、お湯取ポンプ内の空気が動いている音です。

本体各部

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

こんなときは		ここを確認してください
① 音・振動	振動や騒音が気になる	水準器の気泡が円の中に入るように、脚キャップで高さを調節してください。 →(据付説明書P.11)
		洗濯・脱水槽の中に、硬貨やヘアピンなど異物が詰まっていないかを確認してください。
		洗濯物が片寄っていないかを確認してください。 「一時停止」ボタンを押したあと、洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。「スタート」ボタンを押すと運転が再開されます。
	運転終了時に音が大きくなる	送風ファンの動作確認のために、送風運転をしています。
② 給水口・給水	給水されない	水栓(蛇口)が開いていることを確認してください。
		給水口のフィルターにゴミが詰まっている場合は、お手入れをしてください。→(P.61)
		水道や給水ホースが凍結していないかを確認してください。→(P.77、78)
	給水ホースから水漏れする	水栓(蛇口)のねじやワンタッチつぎでの緩みやさびの発生により水漏れに至るおそれがあります。 専門工事店へご相談することをおすすめします。
		水漏れ確認シールの色が白いことを確認してください。→(P.61)
	(バケツなどで水を入れるとき)水がたまらない	電源を入れると排水口の弁が閉まり、洗濯・脱水槽に水をためることができます。
③ 排水口・排水	排水口の周りが泡であふれている、ぬれている	洗剤や漂白剤を入れ過ぎると、運転中に泡が多量に発生し、排水口から水が漏れたり、泡があふれたりする場合があります。 洗剤や漂白剤は、表示に従って適量を入れてください。→(P.18)
④ ふた	ふたが開かない	ふたのロック表示を確認してください。→(P.13) ☞ 高温 表示が点灯・点滅中は、ふたにロックがかかっているため開けられません。 〔フタロック(チャイルドロック)を設定すると点灯します〕 ☞ 高温 表示が消灯すると、ふたは開けられます。
	ふたが「ボタン」と閉まる	ふた開閉アシスト機構は、室温の影響を受けます。 暖かいときと、寒いときでは、ふたの閉じるスピードが変化します。

お困りのとき つづき

こんなときは		ここを確認してください
⑤ 洗濯・脱水槽	初めて使用するのに、洗濯・脱水槽や排水ホースがぬれている	工場出荷時に動作確認のため使用した残水や結露した水分が、洗濯・脱水槽や排水ホースに残っている場合があります。
⑥ 柔軟剤投入ケース	柔軟剤投入口に水が残っている	本体が傾いて据え付けられていると、柔軟剤投入ケース内に水が残る場合があります。水準器の気泡が円の中に入るように、脚キャップで高さを調節してください。 →(据付説明書P.11)
		キャップを奥まで取り付けてください。 柔軟剤投入口は、サイホン現象により水を排出する構造のため水が残ります。
		柔軟剤投入ケースやキャップが汚れている場合は、お手入れをしてください。→(P.59)
		乾燥運転により蒸気や結露などで、柔軟剤投入ケース内に水が残る場合があります。水気をふき取ってください。
⑦ 乾燥フィルター	乾燥フィルターが湿っている	下記の場合は、乾燥フィルターが湿ることがあります。 ・洗濯運転のみを行った場合でも、結露による湿りが発生する場合があります。 ・「温水ミスト」を設定した場合や、お湯取運転をしている場合、洗濯・脱水槽が温められ、蒸気により結露が発生しやすくなります。 ・乾燥運転を途中で停止させた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合。 ・乾燥フィルターが目詰まりしている場合。 運転終了後に乾燥フィルターを湿ったまま放置すると、カビが発生するおそれがあります。乾燥フィルターを取り外して乾いた布でふき取る、または自然乾燥させてください。
⑧ 風呂水吸水・風呂水吸出口	浴槽内の風呂水が減らない	お湯取ホースが正しく取り付けられているかを確認してください。→(P.24)
		お湯取ホース先端のクリーンフィルターに、ゴミなどが詰まっていないかを確認してください。→(P.62)

こんなときは		ここを確認してください
9 本体	本体からにおいがする	購入後しばらくの間、ゴム製品などのおいがすることがありますが、使用するにつれて、においはなくなります。 気になる場合は、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.64)
		洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。 ・「自動おそうじ」を設定することをおすすめします。→(P.43) ・汚れやにおいが気になるときは、「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.64) ・洗濯・脱水槽を乾かしたいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.64) また、ふた、内ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないよう注意してください)
		排水口に糸くずなどが詰まっている場合は、お手入れをしてください。→(P.63)
		排水ホースの取り付け位置を、上段に変更すると、においを防ぐことができます。 →(据付説明書P.7)
	表示部がくもる	お湯取運転または乾燥運転で洗濯・脱水槽が温められ、蒸気や湿気で表示部がくもる場合があります。
	本体の上部や後部が熱い	本体内部に乾燥用ヒーターがあるため、乾燥中は熱くなります。 乾燥運転終了後、本体の温度が下がるまで、お待ちください。
	本体内部に物を落とした	床面に落ちていない場合は、使用を中止し、「エコーセンサー」へご相談ください。 →(P.83)
	乾燥運転時に床面がぬれる	乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。 別売り部品の洗濯機用トレーをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。 →(P.79)
	運転終了後に内ふたの裏側や衣類投入口周辺に水滴が付く	洗濯・脱水運転中に飛びはねた水滴や、「自動おそうじ」運転時のシャワー水が付着したものです。 気になる場合は、タオルなどで拭き取ってください。

お困りのとき つづき

本体の運転動作

こんなときは		ここを確認してください
10 運転動作	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生するため、泡の発生を抑える「注水すすぎ」に変更されます。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.18)
		洗濯物の片寄りを直すために、「注水すすぎ」運転をします。
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、「C04」が表示され、運転が途中で停止することがあります。 洗濯物の片寄りを直してください。→(P.66)
		最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きると洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。
	脱水が足りない	脱水の時間設定を長くしてください。
11 運転時間	温水ミストの表示が点灯しない	「温水ミスト」が設定されているかを確認してください。→(P.40) 「温水ミスト」(温め自動)： 「毛布」「デリケート」「ドライ」「槽洗浄」コース、「乾燥」運転は設定できません。 「温水ミスト」(90分)(180分)： 「標準」コースで設定できます。
	温水ミストの表示が消えてしまう	下記の場合、「温水ミスト」が設定できないため、自動で消灯します。 ・洗濯・脱水槽に約24Lの水が入った状態で運転を開始したとき。 ・「温水ミスト」(温め自動)で、室温が9℃以上、または水温が14℃以上のとき。
	運転時間が長い	本体を置いている場所の室温が5℃以下、または30℃以上ではないかを確認してください。室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。
		給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下し、乾燥時間が長くなります。 乾燥時の給水には、30℃以上の水は使用しないでください。
		洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。
		残時間は運転途中に補正されるため、途中で表示が変わる場合があります。
		洗濯運転の途中で、洗濯物を追加すると、最初に自動計測された洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなります。
		脱水運転中に洗濯物の片寄りが発生すると、片寄りを直す運転が自動で追加されるため、運転時間が長くなります。
		お湯取運転を設定している場合は、風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。
		乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥フィルターは、乾燥運転終了後、毎回お手入れをしてください。→(P.57)
		「自動おそうじ」を設定すると、脱水行程で「自動おそうじ」が作動するため、運転時間が約3～4分程度長くなります。(水量も約6L増えます)
		「ナイアガラすすぎ」を設定すると、すすぎの運転動作が変わるため、運転時間が約28分程度長くなります。(水量も約86L増えます)

操作パネルの表示内容 「C○○」などの表示されたとき→(P.66)」

こんなときは		ここを確認してください
⑫ 水量表示	水量表示が自動で切り替わる	洗濯・脱水槽に、約24L以上の水が入っている状態でスタートすると、洗濯物の量が自動計測されないため、自動で一番高い水量になります。 洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を開始してください。→(P.47)
	洗濯物の量が少なくても、洗剂量(目安)表示が多めに表示される	下記の場合は、洗濯物の量が多めに自動計測されます。 ・湿気を多く含んでいる洗濯物 ・ぬれている洗濯物 ・厚手の洗濯物(重いため) 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。
⑬ 洗剂量表示	洗濯物の量が多くても、洗剂量(目安)表示が少なめに表示される	購入後使用される最初のときは、モーターのなじみの影響により制御しているため、少なめに表示される場合があります。水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。 化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに自動計測される場合があります。 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。
	乾燥運転中に残時間が減らないで点滅する	あと「10分」、「20分」と表示されてから、1～2時間運転を続けることがあります。 洗濯物の乾きが足りない場合、運転時間を自動で追加するためです。
⑭ 残時間表示	脱水運転後に残時間が点滅する	脱水運転後に、洗濯物をほぐす動作をしているときの表示です。 「一時停止」ボタンを押すと、自動で電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。 温風ほぐし脱水(脱水時、洗濯物に温風をふきかける動作)終了後、洗濯・脱水槽の温度を下げていているときの表示です。→(P.53) 洗濯・脱水槽の温度が下がるまで、お待ちください。

お困りのとき つづき

洗濯物の仕上がりが気になる

こんなときは	ここを確認してください
15 衣類に洗剤残りが ある (白いものが残る)	洗剤を洗濯・脱水槽に直接入れると、溶け残るおそれがあります。 洗剤トレイに入れてください。→(P.20)
	石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れないでください。 石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。→(P.22)
	水温が低いと洗剤が溶けにくいことがあります。
	洗剤残りが気になる場合は、下記をお試しく下さい。 ・「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.42) ・すすぎ回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」を設定してください。 ・洗剤を液体洗剤に替えてお試しく下さい。
16 糸くずが気になる	色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちやすいため、下記をお試しく下さい。 ・「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.42) ・すすぎ回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」を設定してください。→(P.46)
	洗濯・脱水槽の内部にたい積した、固形の汚れ(糸くずなどの固まり)により洗濯物に糸くずが付着することがあります。 「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してから洗濯することをおすすめします。 →(P.64)
	タオルなどのほこりの出やすい洗濯物を乾燥したあとに、色の濃い洗濯物を洗濯した場合、糸くずが気になることがあります。
	市販の糸くず防止用洗濯ネットを使用して洗濯することをおすすめします。
17 汚れ落ちがわるい	洗濯物を入れ過ぎていないかを確認してください。 運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。→(P.27)
	洗剤を洗濯・脱水槽に直接入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。 ・洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.18) 洗剤が少な過ぎると、汚れ落ちが悪くなります。 ・石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。→(P.22)
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れは下記をお試しく下さい。 ・洗い運転の時間を長く設定してください。→(P.46) ・「つけおき」コースで、運転してください。
	「温水ミスト」を設定してください。→(P.40)
	少ない水で洗うため、フリースなど水を含みにくい洗濯物は浮いてしまい、洗いが発生する場合があります。洗濯物の量を少なくしてください。 (洗濯・脱水槽の半分程度)



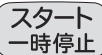
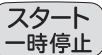



こんなときは	ここを確認してください
18 黒ずみが気になる	洗剤は洗剤トレイ、柔軟剤は柔軟剤投入ケースに入れてください。→(P.20) 洗剤・柔軟剤は表示に従って適量を入れてください。
	液体洗剤と柔軟剤を一緒に使用すると、柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなって黒ずみが目立つことがあります。洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。
	洗濯物は湿ったまま長時間放置しないでください。 洗濯物に黒い点々がついている場合は、カビ菌が繁殖している可能性があります。
19 黄ばみが気になる	洗剤は洗剤トレイ、柔軟剤は柔軟剤投入ケースに入れてください。→(P.20) 洗剤・柔軟剤は表示に従って適量を入れてください。
	黄ばみを抑えたいときは、下記をお試しください。 ・「温水ミスト」を設定してください。→(P.40) ・「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.42) ・予備洗いをする、または洗い時間を長く設定してください。→(P.46)
20 色移りや変色が気になる	洗濯物の取り扱い表示を確認してください。 色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗ってください。 また、長時間のつけ置きはお避けください。
	「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.42)
	水道水に水道管のさびが含まれていないか、タオルなどで水を通して確認してください。 含まれている場合は、専門工事店へご相談ください。
21 洗濯物がゴワゴワする	タオルなどパイル素材の洗濯物は、パイルが寝てごわつきが感じられることがあります。 柔軟剤をご使用ください。
22 においがする	洗濯・脱水槽に石けんかすが蓄積したり黒カビが発生したりすると、衣類に付着するにおいの原因になります。
	香りの強い洗剤や柔軟剤、粘性の高いものを使用すると、洗濯物に香りが強く残ることがあります。
	お湯取運転に入浴剤を入れた風呂水を使用した場合、入浴剤の香りが洗濯物に残ることがあります。
	洗濯後や生乾きで温かい洗濯物を放置すると、雑菌の繁殖によりにおいの原因になります。 運転終了後は、洗濯物を早めに取り出してください。
	排水口からのにおいを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。 においが気になる場合は、別売り部品の洗濯機用排水トラップをお買い求めください。 →(P.79)

お困りのとき つづき

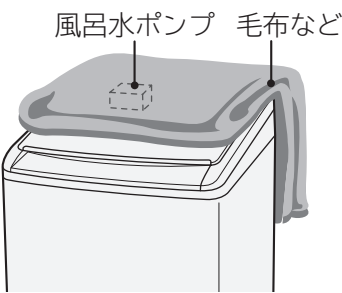
こんなときは	ここを確認してください
23 乾きがわるい	洗濯物が多く入っていると、乾きが悪くなる場合があります。 洗濯物の量を減らしてください。
	洗濯物が絡んだまま乾燥すると、乾きムラになる場合があります。 脱水運転後に洗濯物の絡みをほぐしてから、乾燥運転をしてください。
	脱水が不十分な洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 脱水運転をしたあとで、乾燥運転をしてください。
	洗濯物の組み合わせや、本体を設置している場所の気温が低い場合(特に冬場など)には、乾きムラが発生する場合があります。 乾き具合を「しっかり」に設定してください。→(P.53)
	排水口・排水トラップ、または排水ホースを確認してください。 糸くずが詰まっているときは、取り除いてください。→(P.63)
24 乾燥じわが気になる	洗濯物が多く入っていると、しわがつきやすくなります。 洗濯物の量を2kg以下に減らして、乾燥運転してください。
	洗濯物が絡んだまま乾燥運転すると、しわがつきやすくなります。 脱水運転後に洗濯物の絡みをほぐし、しわを伸ばしてから乾燥運転をしてください。
	運転終了後、洗濯物を入れたままにしておくと、洗濯物の重みでしわがつきやすくなります。運転終了後は洗濯物を早めに取り出してください。
	しわを防ぎたいときは、下記をお試してください。 ・乾燥「標準」コースで、乾燥時間「30分」設定で乾燥してください。→(P.30) 生乾きのまま乾燥運転が終わります。運転後につり干ししてください。 ・「ふんわりガード」を設定してください。→(P.54)

もしものとき

給水ホース内の水抜きをするとき(引っ越しまたは凍結のおそれがあるとき)

給水ホース内の水を抜く	確認	排水ホースが排水口に差し込まれているかを確認する
	1	水栓(蛇口)を閉める
	2	 を押し、電源を入れる
	3	 を押し、「槽洗浄」コースを選び、  を押して運転させる
	4	約1分間運転して  を押し、  を押し、電源を切る 給水ホース内の残水を抜きます。
洗濯・脱水槽の水を抜く	5	給水ホースを外し、下に向ける 給水ホース内の残水がたれる場合があります。 給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。
	6	お湯取ホースを取り付けている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す→(P.24)
	7	 を押し、電源を入れる
	8	 を押し、脱水「1分」を設定して運転させる→(P.47) 洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。

※寒冷地での使用など凍結のおそれのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。



お困りのとき
もしものとき

もしものとき つづき

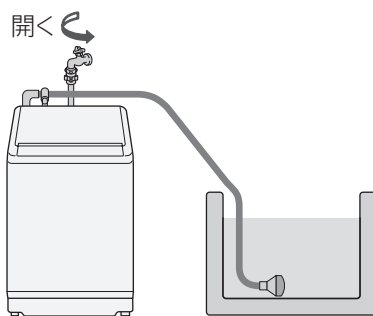
もしも凍結したとき

1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける

お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する

3 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓(蛇口)を開ける



4 **切/入** を押し、電源を入れる

5 **スタート一時停止** を押し、放置する(給水弁を解凍します)

通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(約20分程度)

6 **切/入** を押し、電源を切る

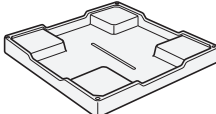
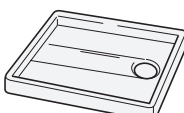
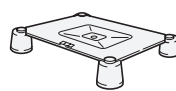
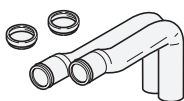
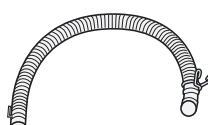
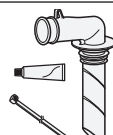
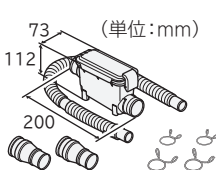
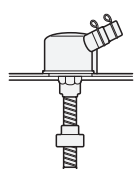
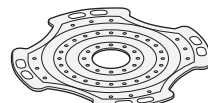

7 次の3点を確認する

- (1)手で洗濯・脱水槽を回せるか
- (2)電源を入れ、「脱水」を押し、脱水「1分」→**(P.47)**を設定してスタートし、排水するか
- (3)風呂水が吸水されるか(「標準」コースでお湯取運転の設定をして運転させる)
風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。
吸水できないまま運転した場合は、自動で水道水給水に切り替わります。

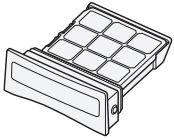
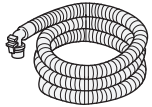
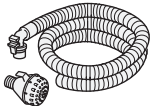
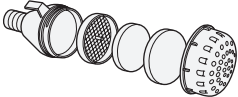

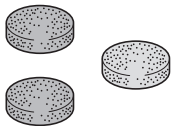



※確認できない場合は、**1** ~ **6** を始めからやり直してください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

こんなときに	別売り部品	
床面を結露による水滴から守るとき	洗濯機用トレイ (YT-4) (幅640×奥行640×高さ83mm) (部品番号 YT-4-001) 希望小売価格 12,700円(税別)	
床面を本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	洗濯機用防水パン (TP-780) (幅780×奥行640×高さ63mm) 希望小売価格 12,000円(税別) 排水・配管などの工事が必要です。 配管工事店または販売店にご相談のうえ、お買い求めください。	
本体を高くするときや、防水パンに入らない場合の設置のとき	全自動専用設置台 (UP-D2) 希望小売価格 5,000円(税別)	
排水口が本体の下にあるとき	直下排水L形パイプ (HO-P5) 希望小売価格 1,000円(税別)	
排水ホースを延長したいとき	延長用排水ホース (約80cm) (部品番号 KW-50K1-023) 希望小売価格 800円(税別)	
排水口に接続するとき	Lパイプ (部品番号 BD-V3700L-003) 希望小売価格 700円(税別)	
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	糸くずボックス (WLB-4) (排水ホース：長さ800mm) (部品番号 WLB-4-001) 希望小売価格 2,000円(税別)	
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	洗濯機用排水トラップ (YT-T1) 排水トラップの取り付けには、排水・配管などの工事が必要です。 配管工事店または販売店にご相談のうえ、お買い求めください。 希望小売価格 4,000円(税別)	
毛布・ドライコースで洗濯をするとき	お洗濯キャップ (MO-F92) (部品番号 MO-F92-001) 希望小売価格 1,200円(税別)	
糸くずフィルターが破損したとき	糸くずフィルター (1個) (型式 NET-KD9SV-001) 希望小売価格 600円(税別)	

別売り部品 つづき

こんなときに	別売り部品
乾燥フィルターのネットが破れたときや、破損したとき	乾燥フィルター (部品番号 BW-D10WV-001) 希望小売価格 2,400円(税別) 
付属品のお湯取ホース(約4m)で長さが足りないとき	お湯取ホース (約7m) (部品番号 NW-7P5-045) 希望小売価格 1,800円(税別) ●クリーンフィルターは付いていません。 
	お湯取ホース (約5m) (部品番号 NW-7P5-046) 希望小売価格 1,700円(税別) ●クリーンフィルターが付いています。 
クリーンフィルターが目詰まりしたときや、破損したとき	クリーンフィルター (部品番号 NW-7S-059) 希望小売価格 500円(税別) 
	お湯取ポンプストレーナ (部品番号 NW-60RS1-048) 希望小売価格 300円(税別) 
	お湯取ポンプフィルター (緑)(黒)セット (部品番号 BW-D9JV-088) 希望小売価格 300円(税別) 
	お湯取ポンプネット (部品番号 NW-7S-057) 希望小売価格 300円(税別) 
風呂水吸水口のフィルターが破損したとき	ポンプフィルター (部品番号 BD-ST9700L-003) 希望小売価格 300円(税別) 
洗濯物のおいが気になるときや、洗濯・脱水槽のおい、汚れが気になるとき	洗濯槽クリーナー (SK-1) (防食剤配合塩素系漂白剤/1500mL) (部品番号 SK-1-001) 希望小売価格 2,000円(税別) 

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様・試験結果

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本 体

型 式	BW-DV100A		
電 源	100V、50-60Hz共用		
標 準 洗 濯 容 量	10.0kg（乾燥状態での布質量）		
標 準 脱 水 容 量			
標 準 乾 燥 容 量	5.5kg（乾燥状態での布質量）		
標 準 水 量	62L（洗濯「標準」コース）		
標 準 使 用 水 量	10kg 洗濯時 108L（洗濯「標準」コース） 5.5kg 洗乾時 127L（洗乾「標準」コース）		
電動機の定格消費電力	360W（50-60Hz）		
電熱装置の定格消費電力	880W（50-60Hz）		
定 格 消 費 電 力	1040W（30℃）		
洗 濯 方 式	うず巻式		
水 道 水 圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm ² }		
外 形 寸 法	幅610mm×奥行635mm×高さ1,060mm		
質 量	約51kg		

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定 格 消 費 電 力	40W（50-60Hz）	揚 水 量	毎分12L （全揚程1.2m、ホース 長さ4mのとき）
定 格 電 圧	DC 24V		
定 格 電 流	DC 1.7A	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）

除菌、黒カビ抑制の効果

	効果	試験方法	対象部分	試験結果
槽を除菌	自動おそうじによる菌の減少	外槽・ステンレス槽に取り付けた菌付着プレートでの菌の減少率測定	外槽・ステンレス槽	菌の減少率 99%
黒カビを抑える	自動おそうじによるカビの抑制	外槽・ステンレス槽に取り付けたカビ付着プレートでのカビ抑制確認	外槽・ステンレス槽	カビの減少率 99%

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

	除菌の方法	試験方法	対象部分	試験結果
消臭・除菌	温風乾燥方式（約35分間）	洗濯物に付着させた菌の減少率測定	衣類に付着した菌	菌の減少率 99%

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

別売り部品 仕様・試験結果

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読み
のあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源
(電圧、周波数)による故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障
および損傷。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→(P.83)にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは

出張修理

66～76ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上
げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理
させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品 名	電気洗濯乾燥機
型 式	ビーダブリューディーバイ100エー BW-DV100A
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検な どの作業にかかる費用です。技術者の人件費、 技術教育費、測定機器などの設備費、一般管 理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理 に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費 用です。別途、駐車料金をいただく場合があ ります。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けて
お使いになることをおすすめいたします。

- 車両、船舶に搭載して使用された場合。
- 理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い
場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検



長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！

ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか？

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手)
- こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとビリビリ電気をを感じる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- 電源を入れても、動かないときがある。
- タイマーが途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- そのほかの異常・故障がある。
- 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。
- 乾燥時間が異常に長くなった。

ご使用
中 止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居や贈答品などで販売店がご不明な場合は下記窓口にご相談ください。

※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間)9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談は
エコセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間)9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。

URL <http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html> または

日立家電修理

検索

「お問い合わせ」ページの「出張修理のWeb受付」ボタンより入力画面にお進みください。

(注) 対象製品をご確認のうえお申込みください。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社にて個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

点字シール

本体の操作パネル部にお使いいただく「点字シール」をご用意しています。

「点字シール」を操作パネル部にはり付けていただくと、操作部の位置がわかるようになります。

ご希望の方は、お客様相談センターへご連絡をお願いします。

ホームページから「使いかた動画」を見る

スマートフォンやタブレット端末を使うとき（コードが読み取れるとき）

① コードを読み取る



② 型式を選択
(取扱説明書の
表紙をご確認
ください)



③ 見たい項目を
選択



④ 再生



パソコンを使うとき（コードが読み取れないとき）

- ① URL を入力 http://kadenfan.hitachi.co.jp/manual_movie/wash/index.html
- ② 型式を選択（取扱説明書の表紙をご確認ください）
- ③ 見たい項目を選択
- ④ 再生

お知らせ

- ご利用の環境によっては、コードの読み取り、動画の再生ができない場合があります。
- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。
- 「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率がJIS C 0950：2008による基準値以下であることを示しています。（規定の除外項目を除く）

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。 <http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/>

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話（ ） -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社



3-P9219-2D

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111